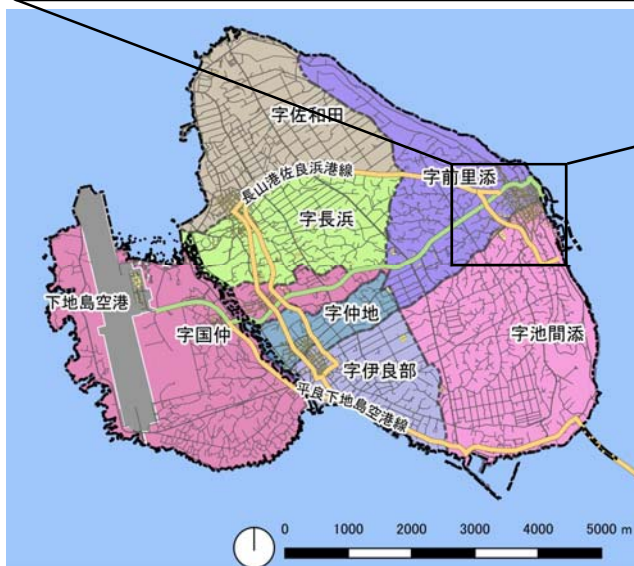
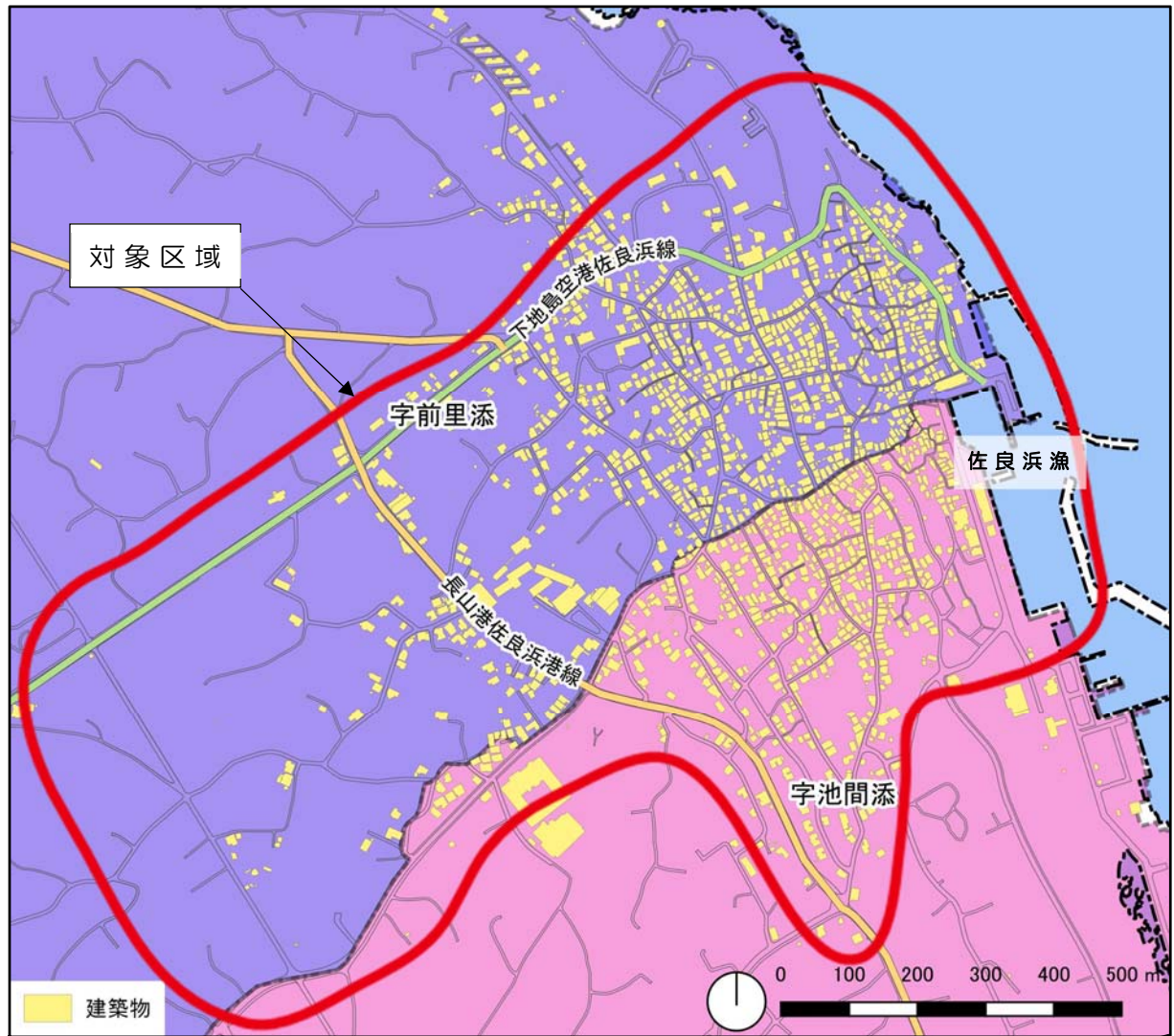


第3章 実態調査

3-1 社会的圏域

佐良浜地区（以下、本地区という）は、伊良部地域の北東に位置しており、「字池間添」と「字前里添」の2つの字にまたがっています。

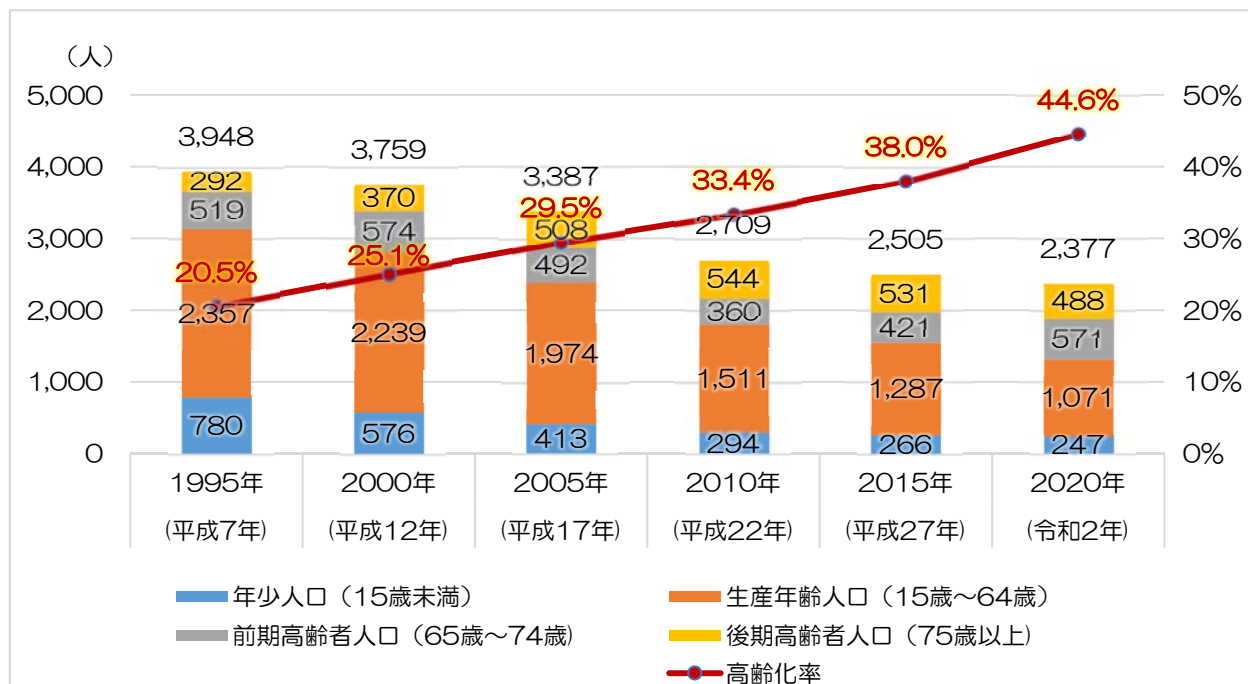


3-2 地区の人口

(1) 佐良浜地区(字前里添・字池間添)

① 佐良浜地区の人口推移[国勢調査] (平成7年～令和2年)

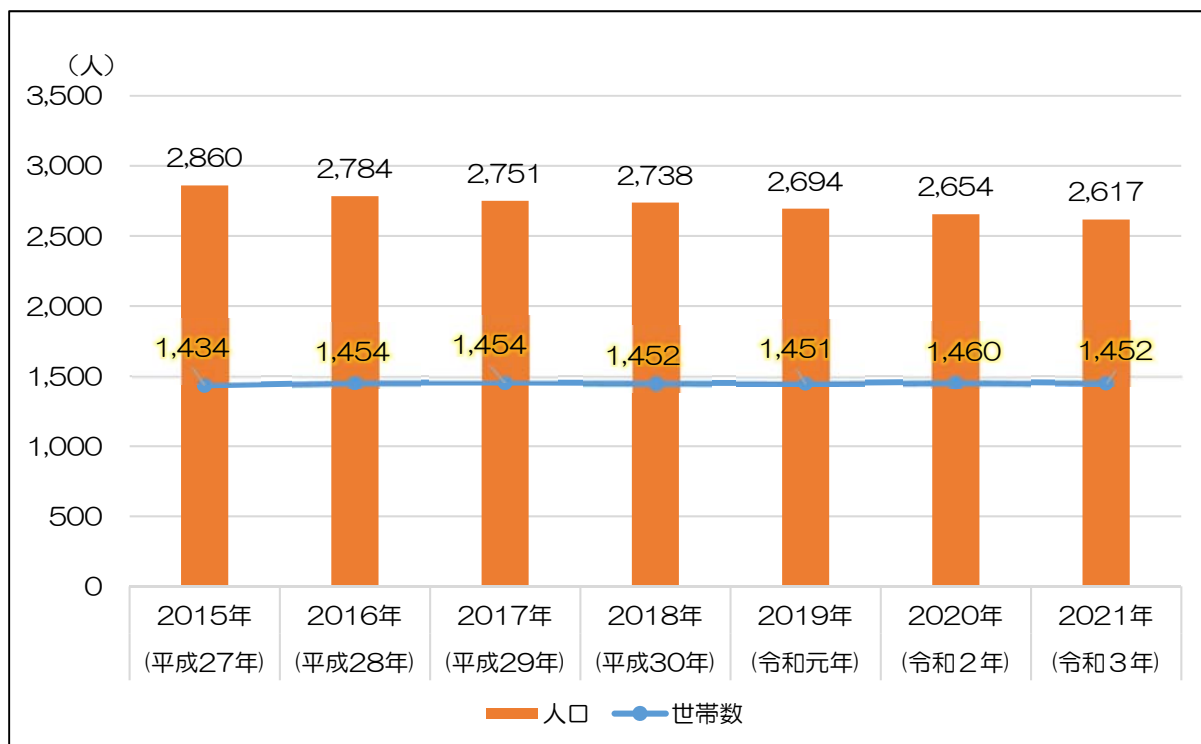
本地区の人口推移をみると、1995（平成7）年は3,948人、2020（令和2）年には2,377人となっており、年々減少しています。また、年齢別に人口をみると、年少人口が20年で約3分の1、生産年齢人口は約半分に減少する一方で、高齢化率は1995（平成7）年から2020（令和2）年にかけて20.5%から44.6%と24.1%上昇しており、高齢化の進行が著しくなっています。



国勢調査を基に作成

②佐良浜地区の人口推移〔住民基本台帳〕（平成27年～令和3年）

住民基本台帳によると、2015（平成27）年以降の人口は同様に減少していますが、世帯数は殆ど変わっていないことから、1世帯あたりの人員数が減少しています。

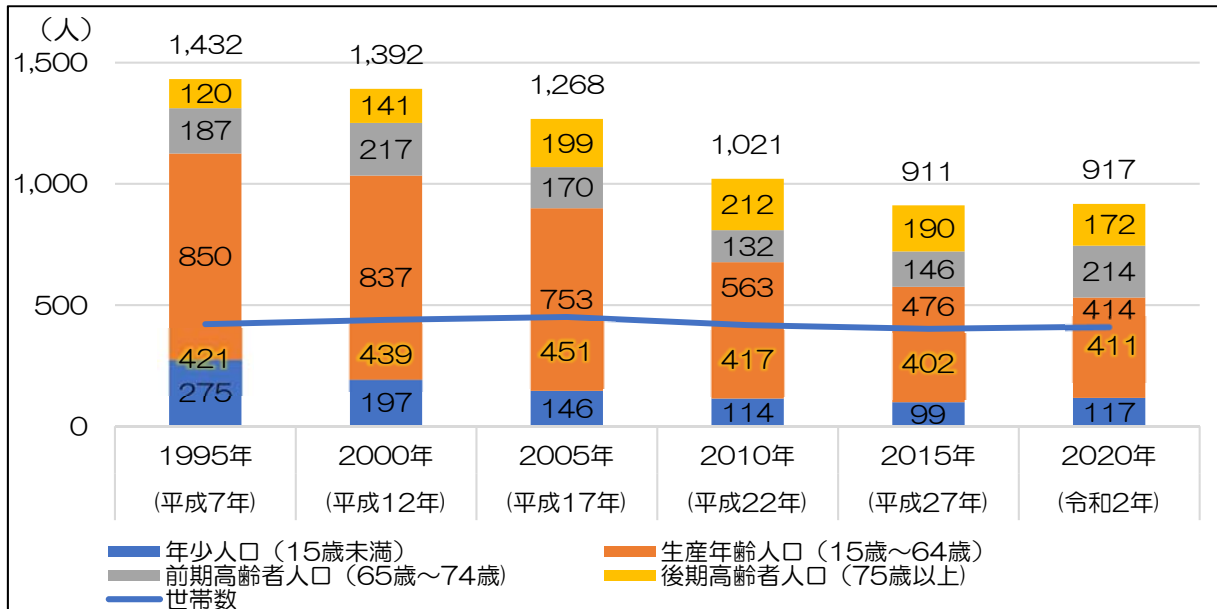


住民基本台帳を基に作成

(2) 字別の人口の推移

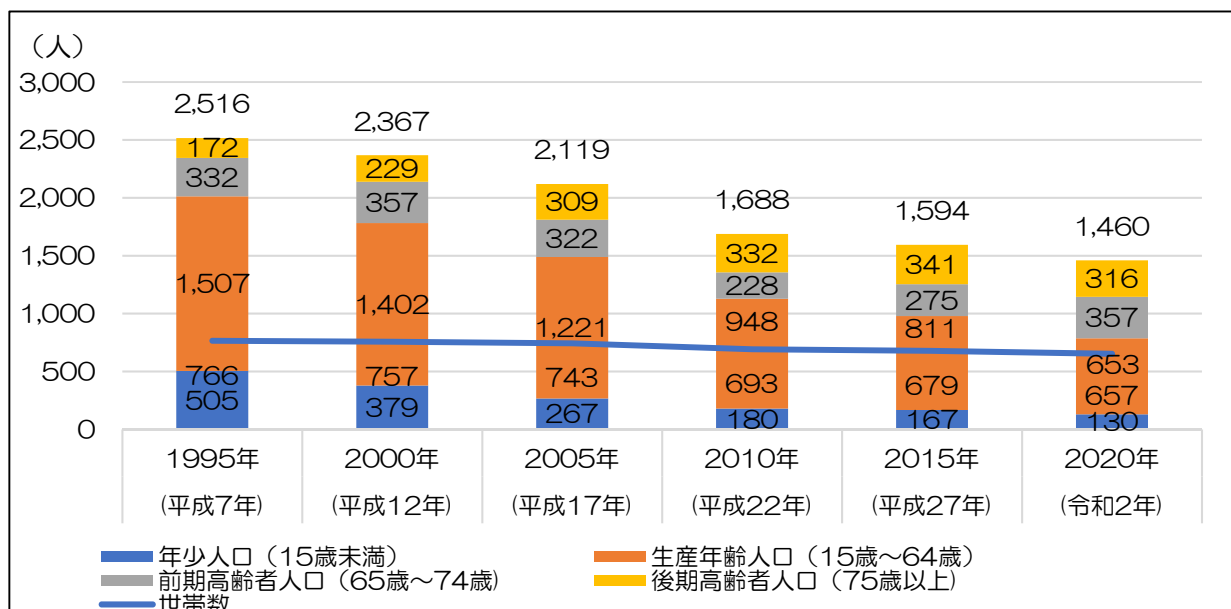
字別の 1995(平成 7)年から 2020(令和 2)年の人口推移をみると、字池間添は-515 人(-36.0%)、字前里添は-1,056 人(-42.0%)となっており、両字ともに人口減少が著しくなっています。

① 字池間添の人口推移 [国勢調査] (平成7年～令和2年)



国勢調査を基に作成

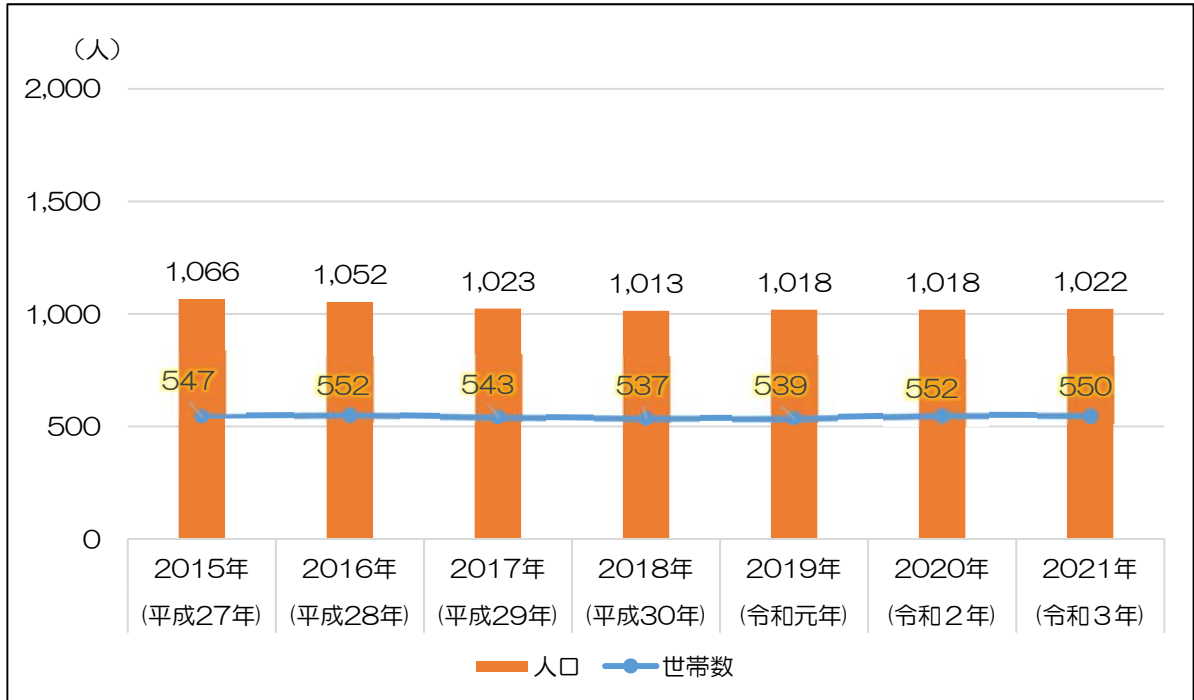
② 字前里添の人口推移 [国勢調査] (平成7年～令和2年)



国勢調査を基に作成

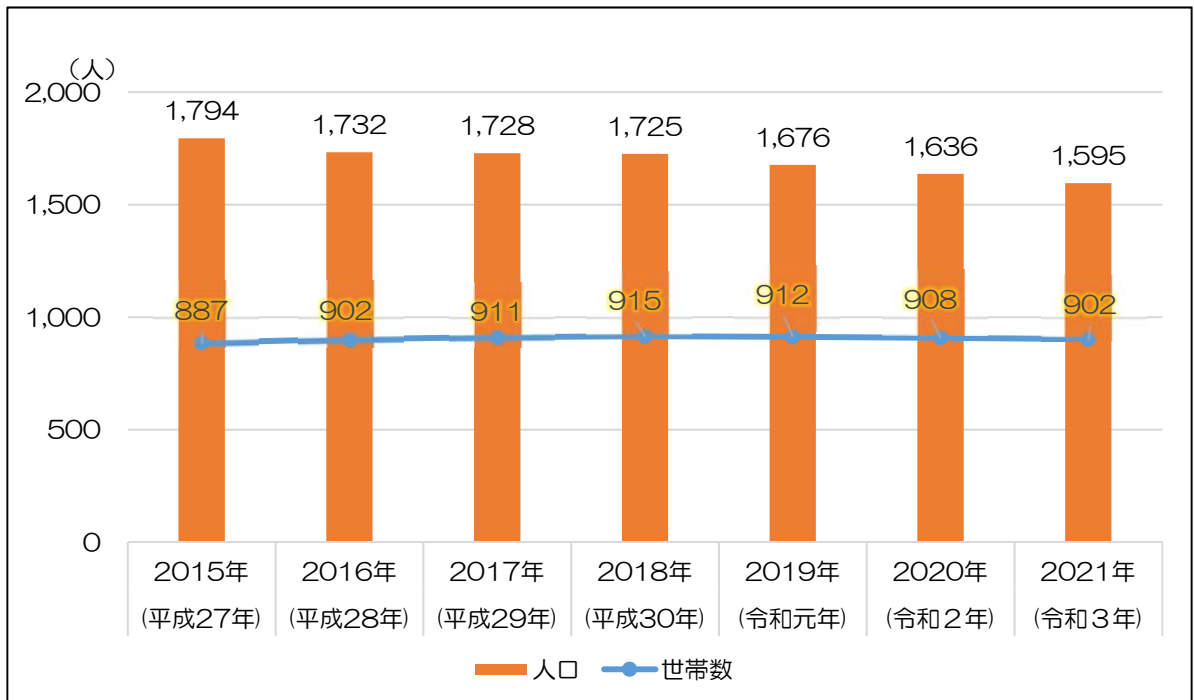
2015（平成 27）年以降の人口についても同様に減少の傾向にあります。2015（平成 27）年から 2021（令和 3）年までの人口減少率は、字池間添が-4.1%に対し、字前里添が-11.1%と著しい状況です。

③ 字池間添の人口推移 [住民基本台帳]（平成 27 年～令和 3 年）



住民基本台帳を基に作成

④ 字前里添の人口推移 [住民基本台帳]（平成 27 年～令和 3 年）

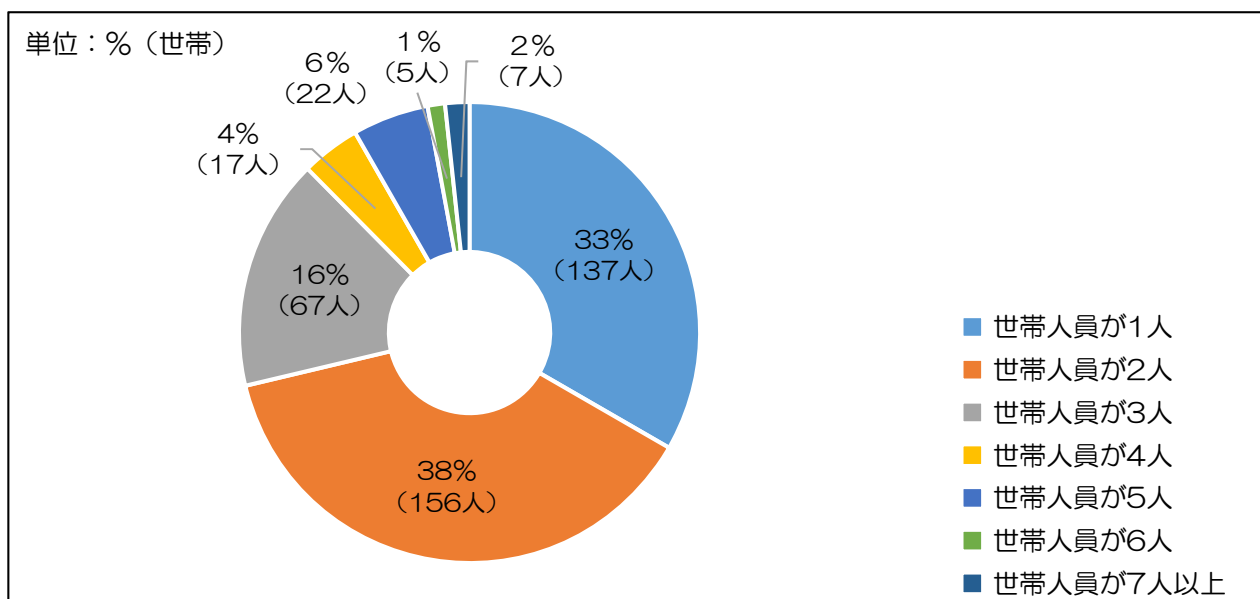


住民基本台帳を基に作成

(3)世帯構成

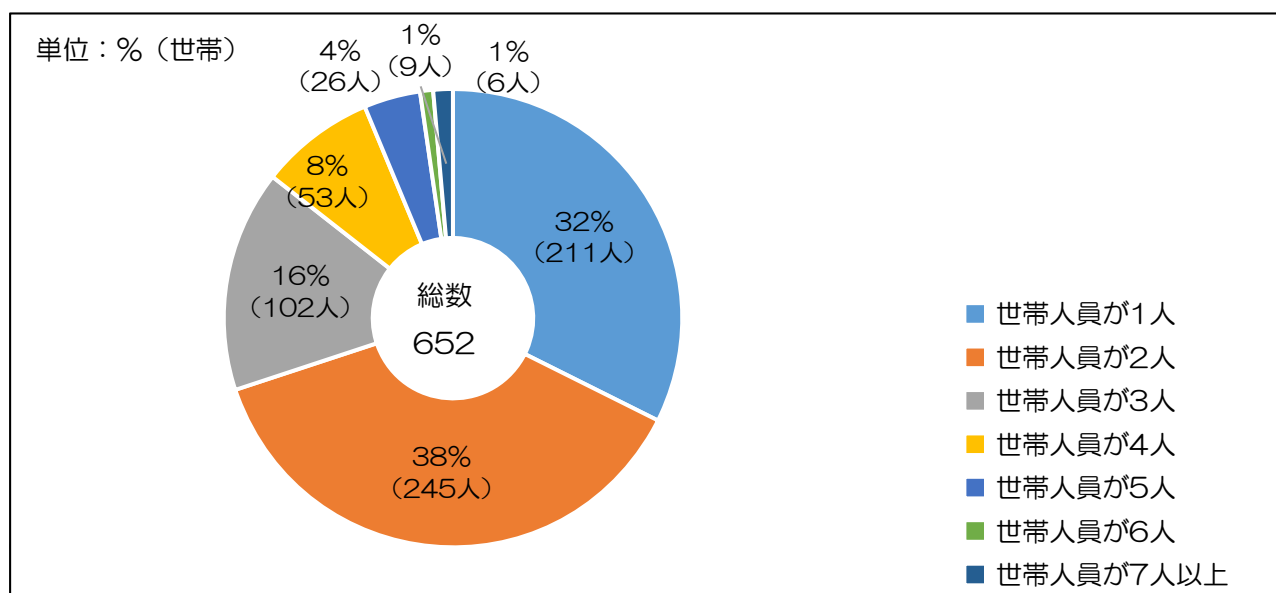
世帯構成を字別で見ると、字池間添の場合は、世帯人員が1人の世帯は137人、世帯人員が2人の世帯は156人です。世帯人員が1人、2人の世帯が約7割です。字前里添の場合は、世帯人員が1人の世帯は211人、世帯人員が2人の世帯は245人です。世帯人員が1人、2人の世帯は約7割です。

① 字池間添の世帯構成 [国勢調査] (令和2年)



国勢調査 (令和2年) を基に作成

② 字前里添の世帯構成 [国勢調査] (令和2年)

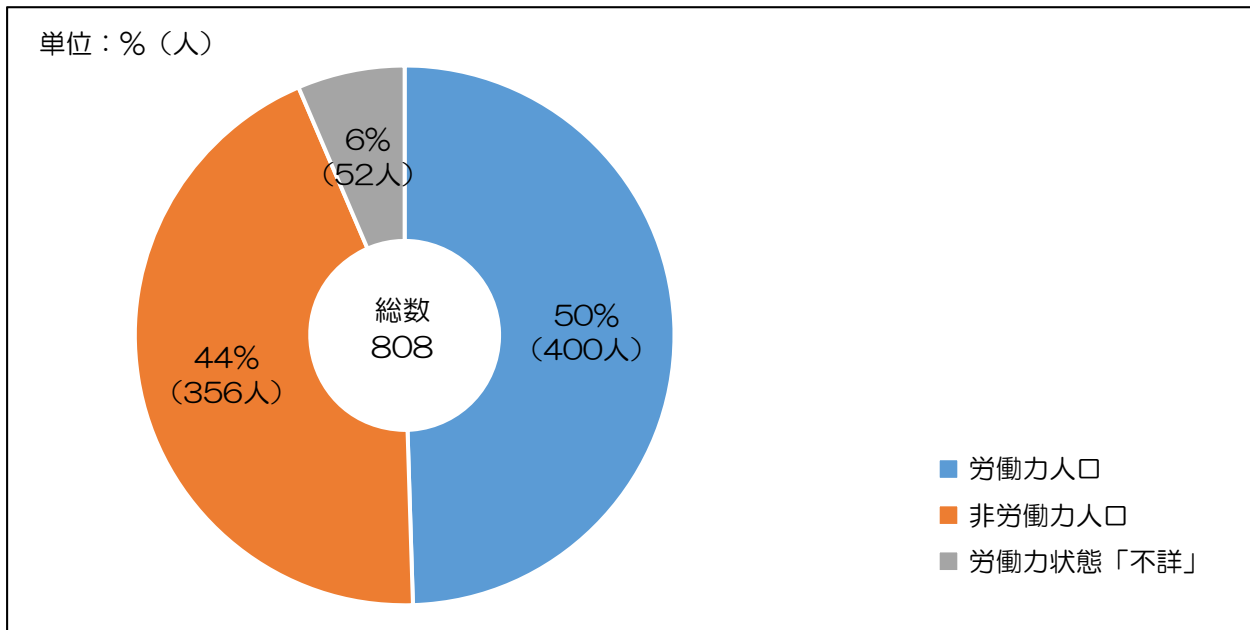


国勢調査 (令和2年) を基に作成

(4)労働力状態

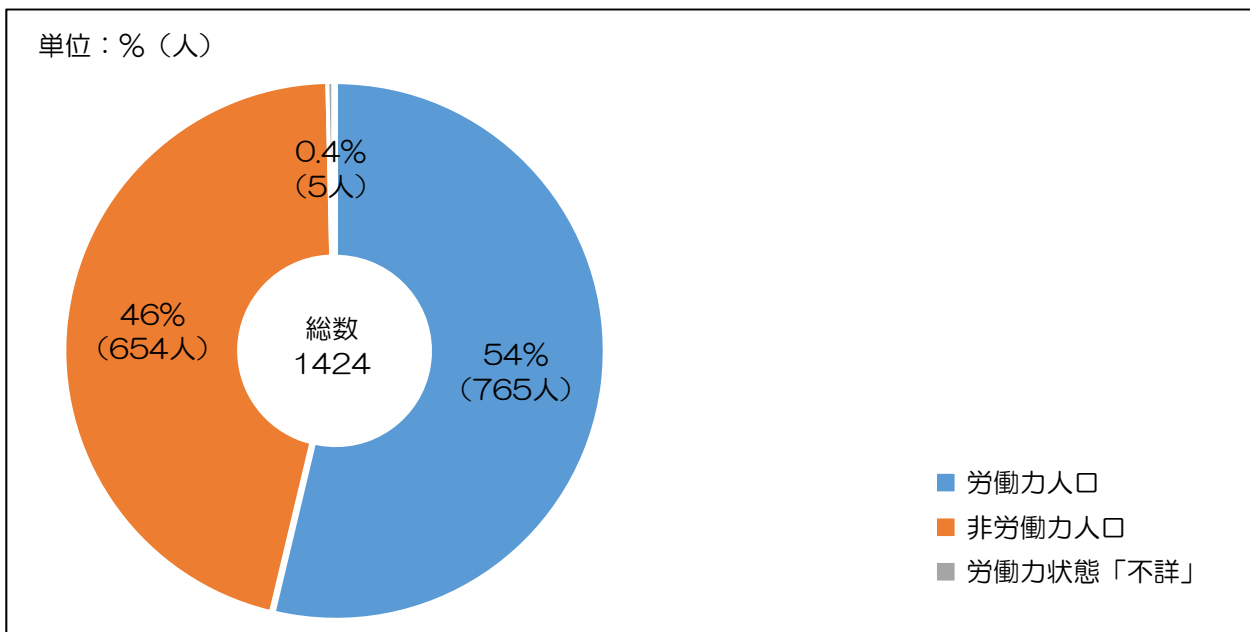
字別で見ると、字池間添の場合、労働力人口は400人、非労働力人口は356人です。
字前里添の場合、労働力人口は765人、非労働力人口は654人です。労働力人口が非労働力人口を上回っています。

① 字池間添の労働力状態[国勢調査](平成27年)



国勢調査（平成27年）を基に作成

② 字前里添の労働力状態[国勢調査](平成27年)

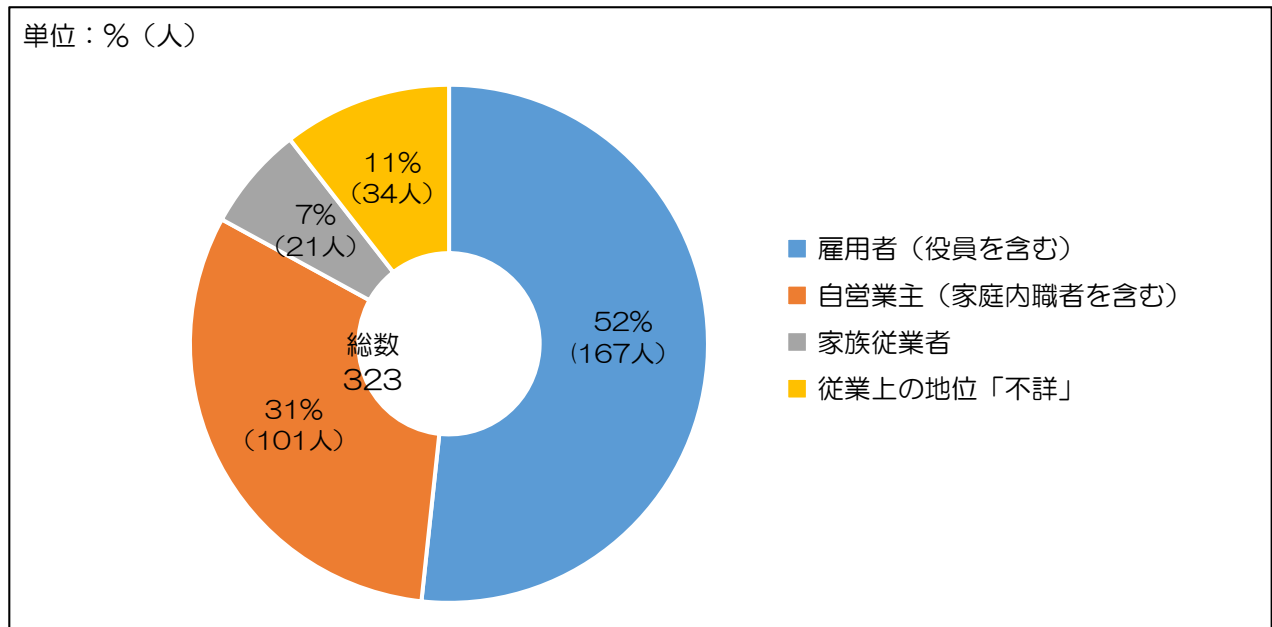


国勢調査（平成27年）を基に作成

(5) 従業上の地位

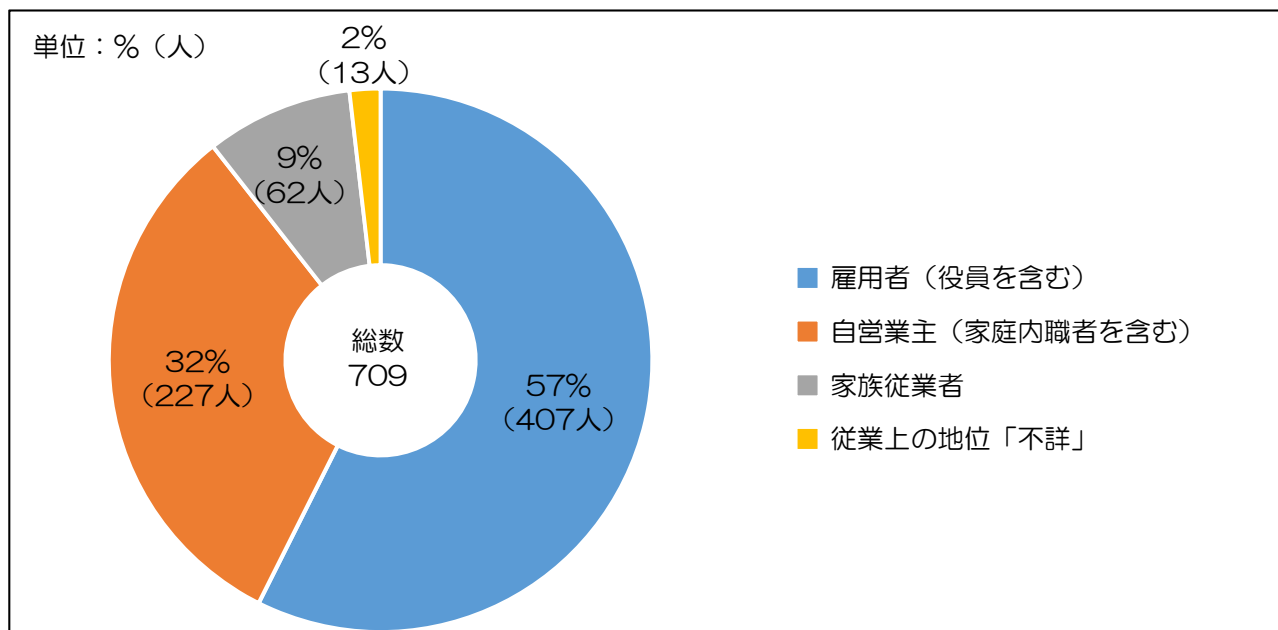
字池間添の場合、雇用者は 167 人、自家営業者は 101 人です。雇用者が半分以上占めています。字前里添の場合、雇用者は 407 人、自家営業者は 227 人です。雇用者が約 6 割以上占めています。

① 字池間添の従業上の地位 [国勢調査] (平成 27 年)



国勢調査 (平成 27 年) を基に作成

② 字前里添の従業上の地位 [国勢調査] (平成 27 年)

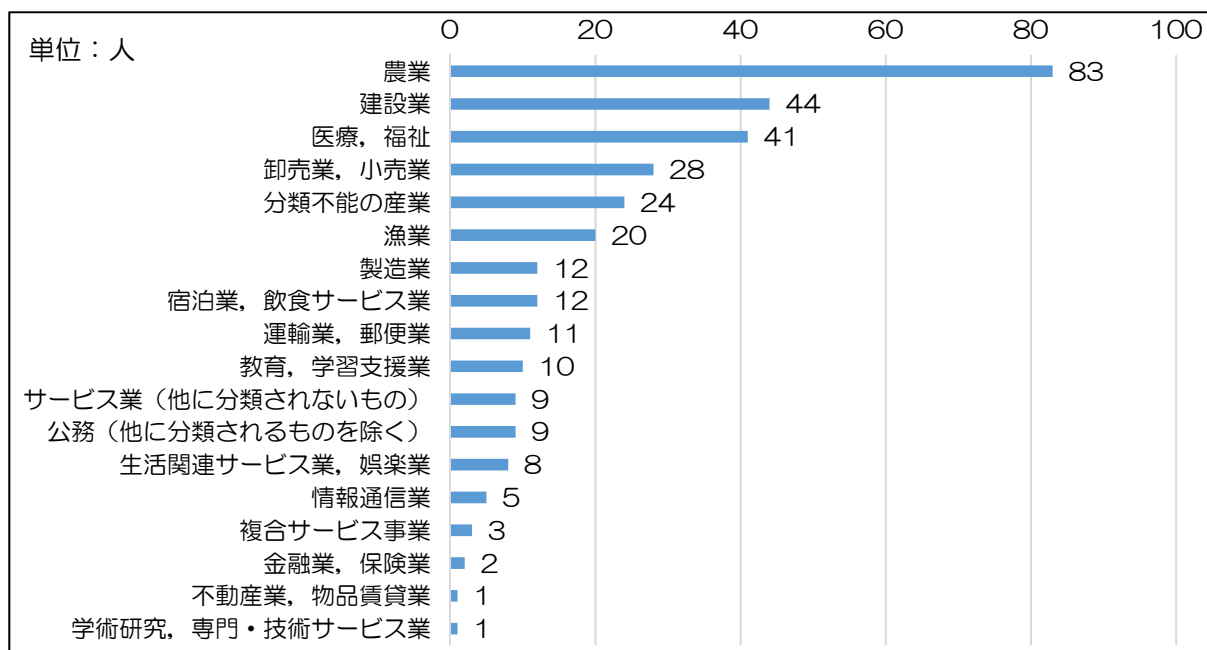


国勢調査 (平成 27 年) を基に作成

(6)産業大分類 [国勢調査] (平成 27 年)

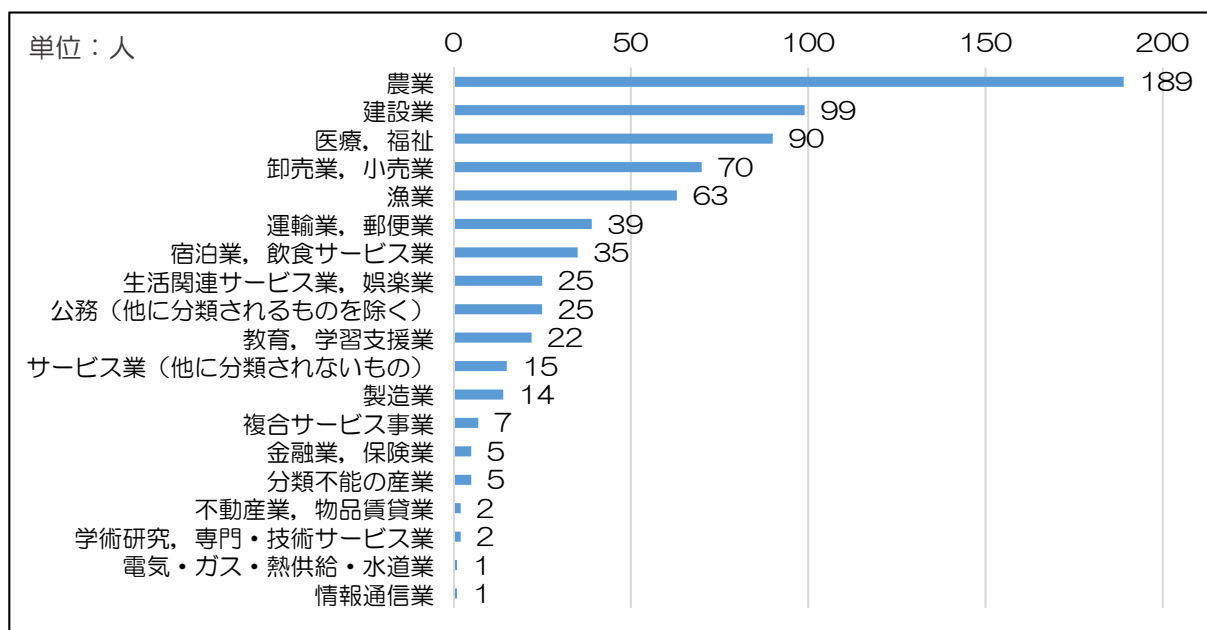
字池間添の場合、農業が最も多く、その次に建設業、医療・福祉が続きます。農業と建設業には約半分の差があります。内訳は、農業 83 人、建設業 44 人、医療・福祉 41 人です。字前里添の場合、字池間添と同様に農業が最も多く、その次に建設業、医療・福祉が続きます。農業 189 人、建設業 99 人、医療・福祉 90 人です。

① 字池間添の産業大分類(産業別従事者数)



国勢調査 (平成 27 年) を基に作成

② 字前里添の産業大分類(産業別従事者数)

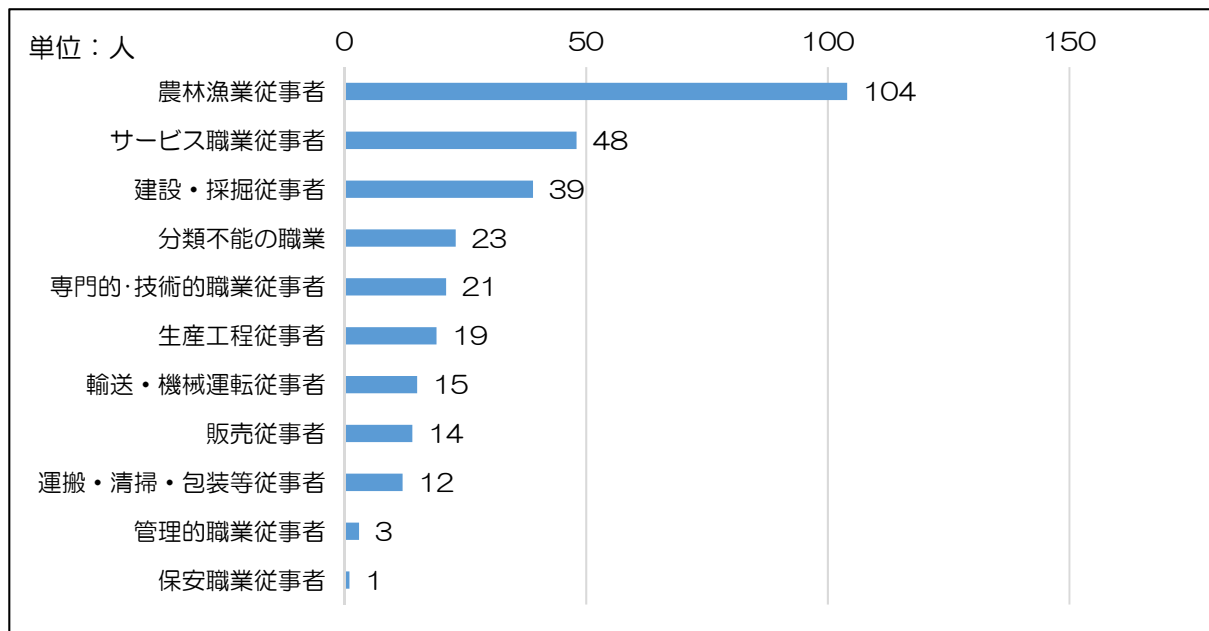


国勢調査 (平成 27 年) を基に作成

(7)職業(大分類)[国勢調査](平成 27 年)

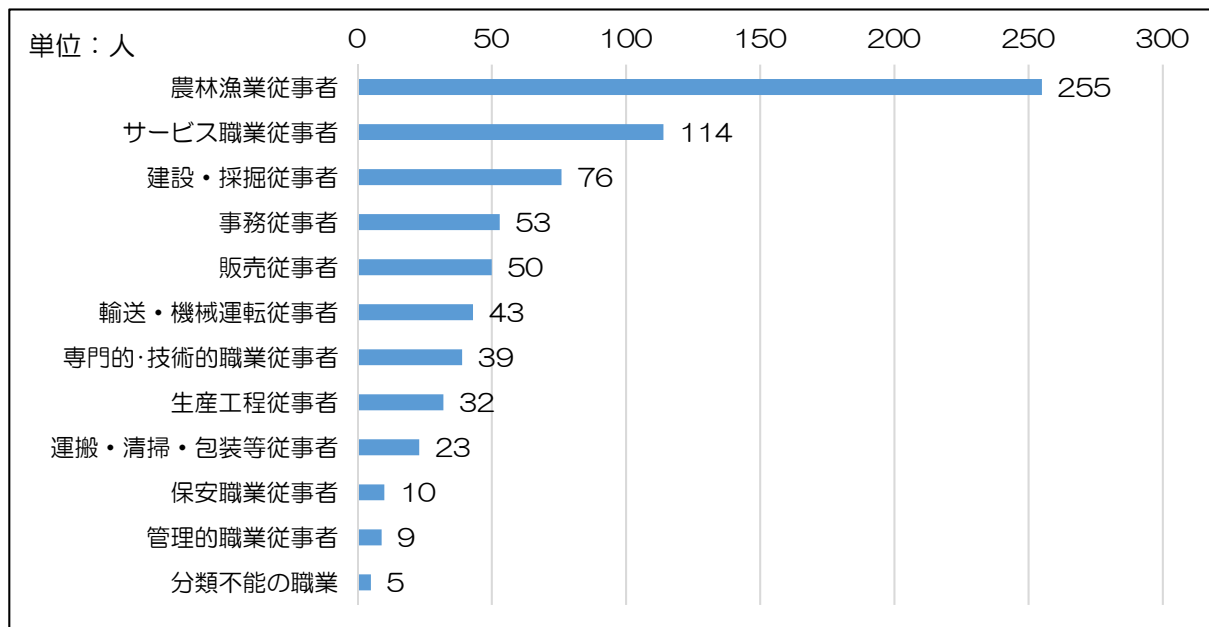
字池間添は、農林漁業従事者数が 104 人で最も多いです。その次に、サービス職業従業者が続きます。字前里添も字池間添と同様に、農林漁業従事者が最も多く、サービス職業従業者が続きます。

①字池間添の職業(大分類)



国勢調査（平成 27 年）を基に作成

②字前里添の職業(大分類)

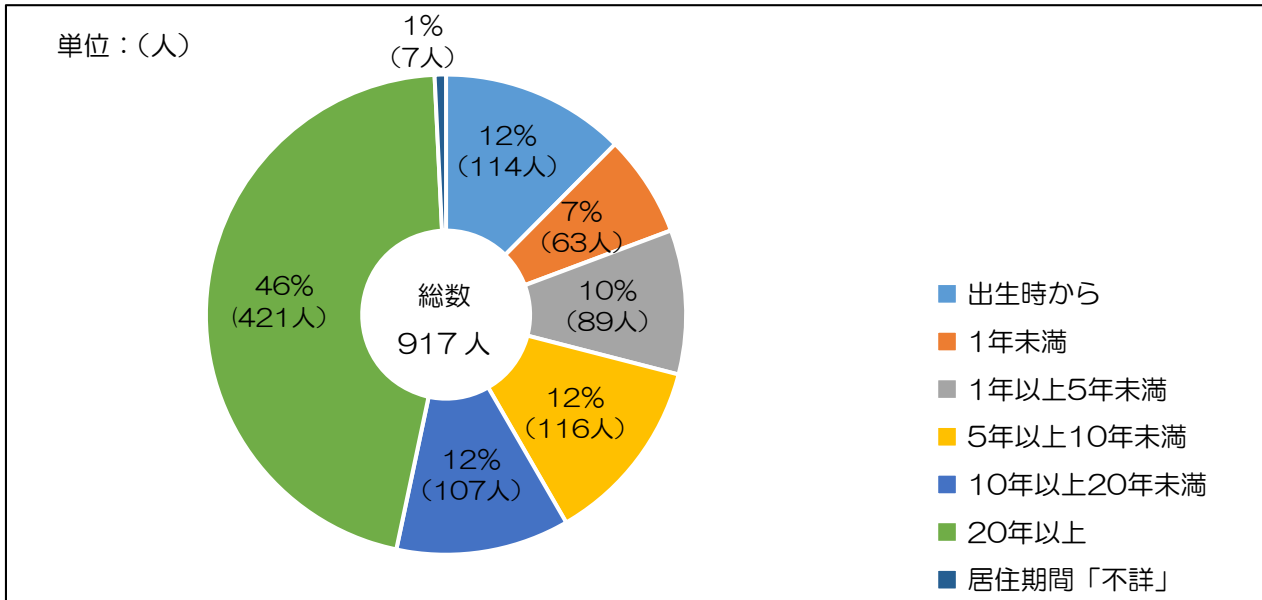


国勢調査（平成 27 年）を基に作成

(8) 居住期間 [国勢調査] (令和2年)

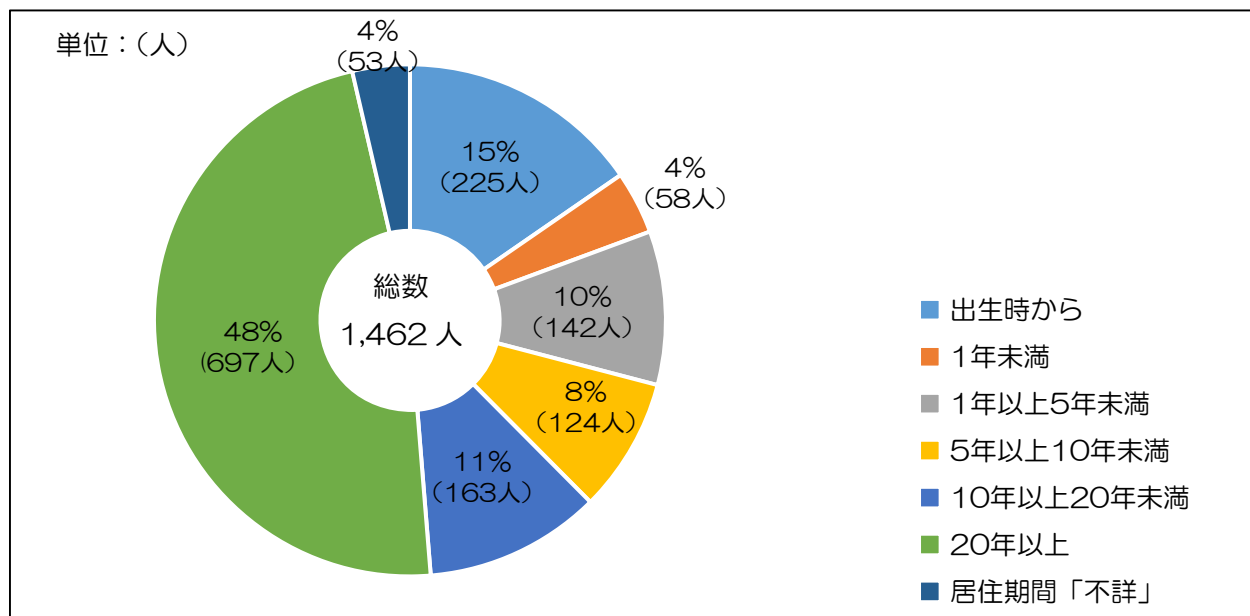
字池間添の場合、居住期間が「20年以上」が421人で、全体の約4割以上です。前里添の場合、1,462人中、697人が「20年以上」で、全体の約4割以上です。

① 字池間添の居住期間



国勢調査（令和2年）を基に作成

② 字前里添の居住期間

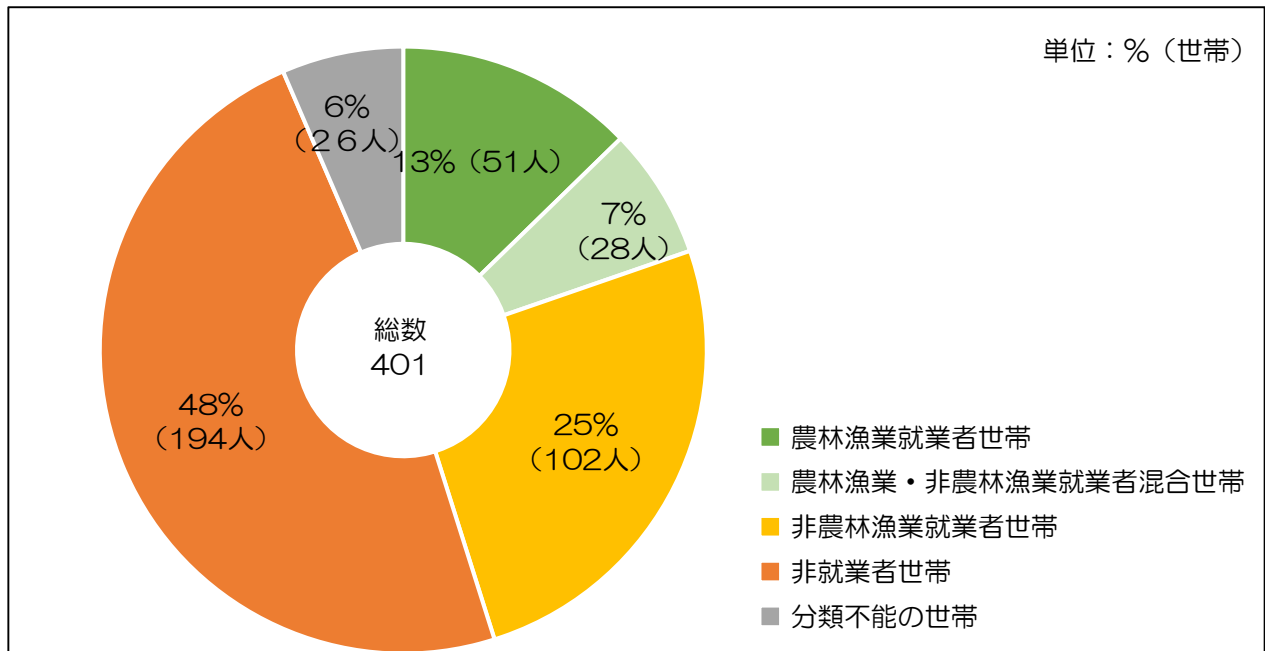


国勢調査（令和2年）を基に作成

(9)世帯経済構成 [国勢調査] (平成 27 年)

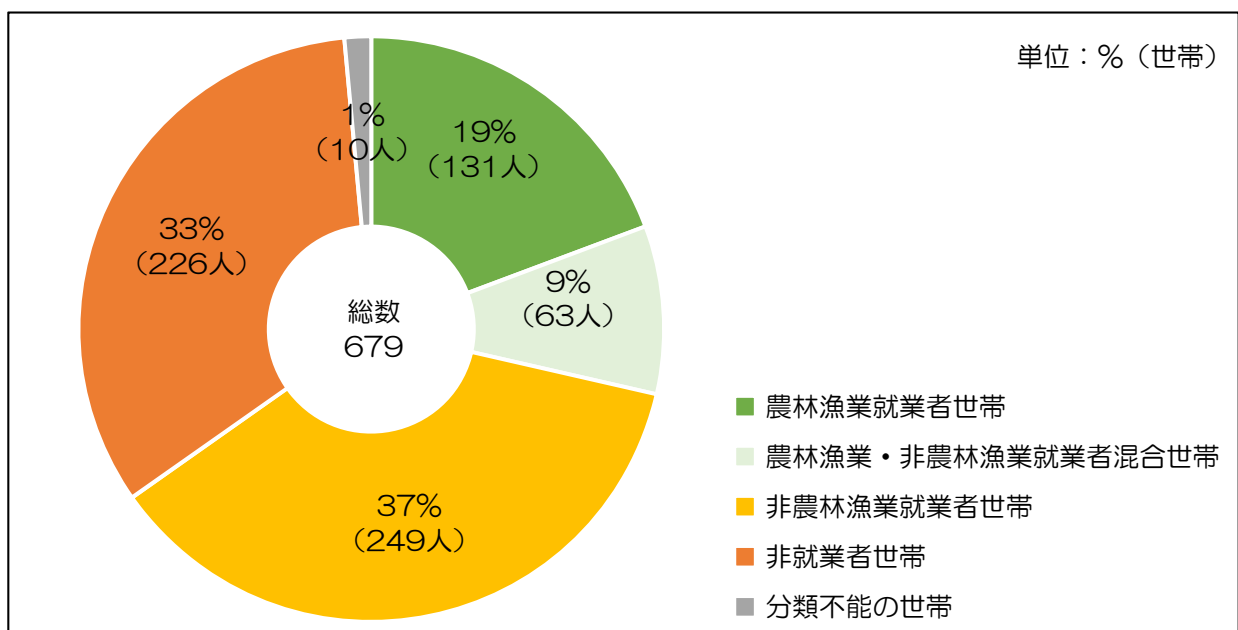
字池間添の世帯経済構成は、非就業者世帯が最も多く、194 世帯です。その次に非農林漁業就業者世帯で 102 世帯です。農林漁業に関わりのない世帯が、全体の約 7.5 割を占めます。字前里添の世帯経済構成は、農林漁業就業者世帯、農林漁業・非農林漁業就業者混合世帯の合計が 194 世帯、非農林漁業就業者世帯が 249 世帯、農林漁業就業者世帯が 226 世帯です。

① 字池間添の世帯経済構成



国勢調査（平成 27 年）を基に作成

② 字前里添の世帯経済構成



国勢調査（平成 27 年）を基に作成

3-3 社会的活動

(1)文化・イベント

本地区における伝統芸能・祭事は、5月に開催される豊漁と航海安全を願う島の伝統行事、サバニと呼ばれる船を漕いで競い合う「佐良浜ハーリー」や、9月に行われる部落の豊作・豊漁を祈願した伝統祭事「佐良浜マークツツ」があります。

また、伊良部トーガニまつりや、アイラブ伊良部島クリーンアップ大作戦等の地域活性化に向けた取組を、地域住民と各種団体が連携し実施しています。

【佐良浜地区に関連するイベント一覧】

月	イベント名	開催場所	概要
5月	佐良浜ハーリー	佐良浜漁港	大漁と安全を祈願し、旧暦5月4日に佐良浜漁港で行われる。
8月	(参考) 伊良部・仲地夏祭り	えんでん 塩田グラウンド（渡口の 浜近く）	夏休み期間中の子どもたちのために両青年会が毎年開いている恒例イベント
	パヤオの日祭り	佐良浜漁港内広場	タッチプールや放流体験、カツオ一本釣り体験等様々な体験
9月	佐良浜マークツツ	宮古島の池間・佐良浜・西原の3地区のみ	旧暦8月、9月の甲午（キノエウマ）の日から4日間「ムトゥ」を中心に、佐良浜の人達総出で盛大に行われる祭り。
10月	伊良部トーガニまつり	佐良浜スポーツセンター	「伊良部トーガニ」「トーガニアヤグ」「島タウガニ」の3部門で、伊良部島に歌い継がれている伝統民謡の歌唱力を競い合う。
	事業所対抗チャリティーのど自慢大会	伊良部公民館大ホール	地域の活性化とともに大橋開通を機に伊良部に新設された事業所との交流も目的に開催している。
	ユークイ(豊年祭)	大主神社	47歳から57歳までの島の女性たち(ユークインマ)が2日間かけて豊穰を祈る
12月	アイラブ伊良部島クリーンアップ大作戦	伊良部島内	空き缶拾いなど清掃活動を通して美しい島づくりの気運と不法投棄防止に対する意識と高揚を図ることを目的に実施している。



佐良浜ハーリー



佐良浜マークツツ



アイラブ伊良部島
クリーンアップ大作戦

3-4 整備歴

佐良浜地区において、集落排水事業及び、漁業排水の整備等は行われていません。

3-5 苦情等

(1)主な意見

伊良部地域では、令和2年11月に宮古島市都市計画マスタープラン改定に向けた住民説明会を開催しました。その中で佐良浜地区については、生活道路やコミュニティ施設についての要望が挙げられました。

【佐良浜地区の住民意見】

		主な意見
生活道路	①	佐良浜の集落の道は狭くて街灯がないと歩けないため、消えている街灯を点けていただきたい。
	②	伊良部町時代は、費用負担なく街灯を点けていただいていたが、現在はどのように点検もせず暗いままなのか。集落の街灯をお願いしたい。
	③	釣り客が多く危険を感じる。車線から多くの人のはみ出している。
	④	災害危険区域、急傾斜地崩壊箇所の早急な除去と道路整備をお願いしたい。
	⑤	佐良浜地域の生活区域内道路の整備をお願いしたい。
施設関係	①	都市計画で、伊良部中学校を津波避難場所の公園等に組み込んでいただくと南区は助かる。地域防災計画に定められている津波避難施設はごく一部であり、南区の避難施設では収容人数に限られる。一番低い場所に位置しており、地域住民しか避難できないため、もう少し大きい施設があればよいと考える。
	②	佐良浜地区内にコミュニティ施設の建設をお願いしたい。(小学校利用等)
	③	現庁舎は、避難場所としての計画があったと同っていた。庁舎建設から期間も経っているため、解体後は自然として残した方がよいと考える。環境面でも非常に優れた場所である。避難所でも休憩場所でもよいが、一エリアとして指定し、管理する方がよい。
	④	建物内に会議室や研修室など、様々な施設があって、屋外でも様々なことができるコミュニティ施設が欲しい。既存施設を活用するイメージでよい。
安心・安全	①	観光客達が道路を横切って渡っており、危険を感じる。
	②	観光客のマナーが悪い。どこに行っても道を横切って渡っている。市の部署で管理し、マナーを守っていただきたい。

宮古島市都市計画マスタープラン改定の際の住民説明会意見【伊良部地域】より一部抜粋

【佐良浜地区の住民からの要望書】

いらぶ観光協会、佐良浜地域振興協議会からそれぞれ 2020（令和2）年と 2021（令和3）年に要望書が挙がりました。内容に関して、いらぶ観光協会は佐良浜出張所（伊良部総合支所・水産観光課）の廃止に対する継続使用の要望、佐良浜地域振興協議会は佐良浜地域内の都市基盤及び土地の継続利用等に関する要望です。

【令和2年度】

整理番号	文書番号	受理日	指示日	陳情等の内容	提出者名	提出方法	主管課等	課(班)長名	報告日 期限	報告日
42	663	R2.10.20	R2.10.21	佐良浜出張所の使用について（要請）	いらぶ観光協会 会長 中村雅弘	手交	財政課	砂川 朗	R2.10.29	R2.11.5

【令和3年度】

整理番号	文書番号	受理日	指示日	陳情等の内容	提出者名	提出方法	主管課等	課(班)長名	報告日 期限	報告日
9	112	R3.4.30	-	商工会事務所移転に伴う建物借用のお願いについて（要請）	宮古島市伊良部 商工会 会長 大浦 貞治	手交	財政課	国仲 英樹	-	-
18	193	R3.5.25	R3.6.1	佐良浜地域振興協議会 要望書	佐良浜地域振興 協議会 会長 池間作一 外6 名	手交	1.道路建設課 2.障がい福祉課 3.高齢者支援課 4.総務課	1.川平陽一 2.狩俣博之 3.下地美明 4.砂川 勤	R3.6.25	1.R3.7.8 2.R3.7.8 3.R3.7.8 4.R3.6.7

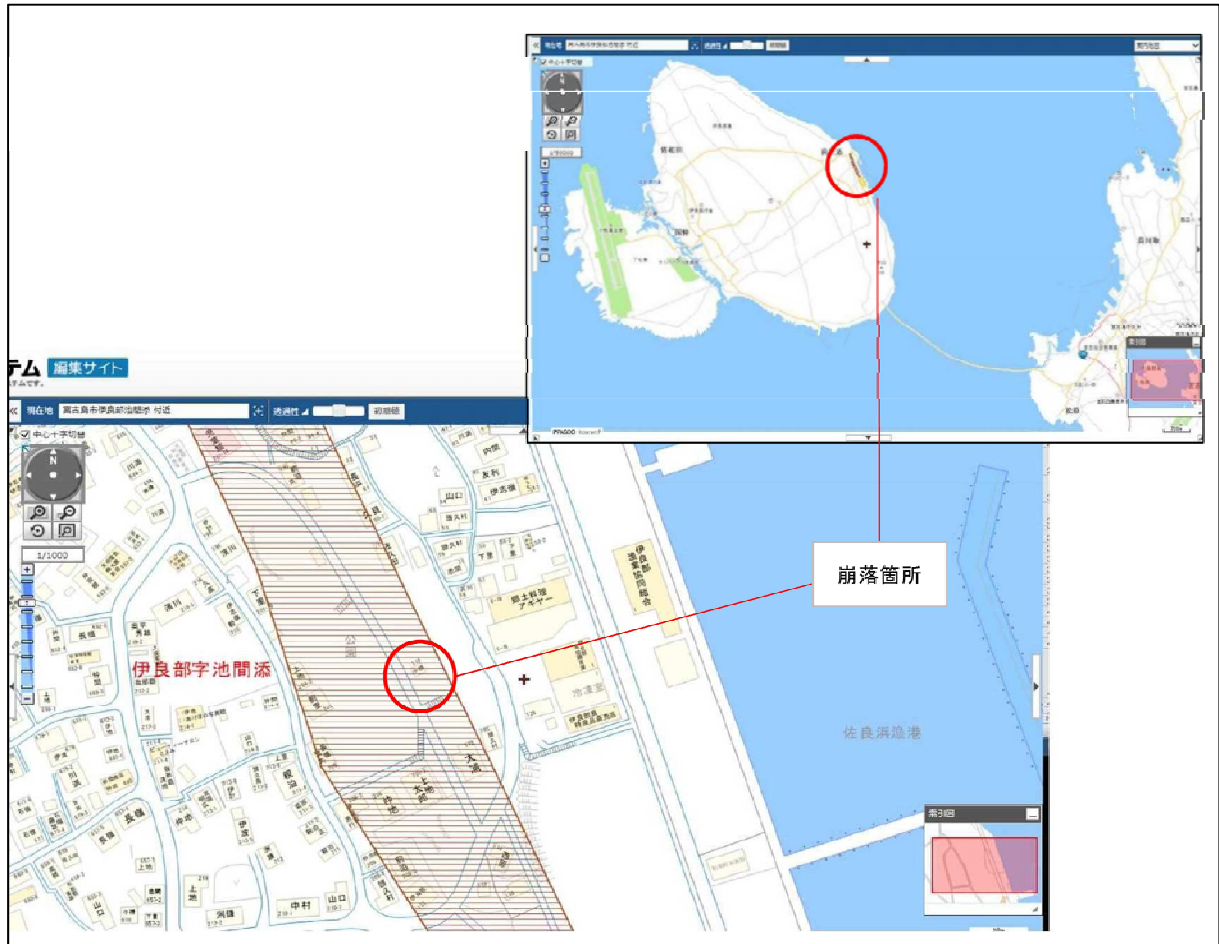
陳情・要望等関係一覧表より一部抜粋

	年 度	主な意見
施設関係	令和2	いらぶ観光協会の活動拠点として、佐良浜出張所の建物を使用したい。
	令和3	小規模介護事業所いずみの土地建物を地域住民の利用便宜上継続利用したい。
生活道路	令和3	海の駅～友利鯉節工場までの街灯の点灯はいつになるのか。
	令和3	結の橋学園前の排水溝の設置。
	令和3	さばおき団地周辺の排水溝の設置。
その他	令和3	特定非営利活動法人 サシバの土地を無償貸与してもらいたい。
	令和3	伊良部支所の人員配置と職務分掌の見直しをお願いしたい。

【佐良浜地区の住民からの要望】

現在居住地として使用している敷地が崩落しかけているため、県及び市に対して対策の要望が挙がっており、民有地であること及び市で対応する法的根拠が存在しないことから対応不可の旨を伝えています。

要望者住所：池間添 181 番地



■写真番号位置図



現場写真（敷地周辺の様子）

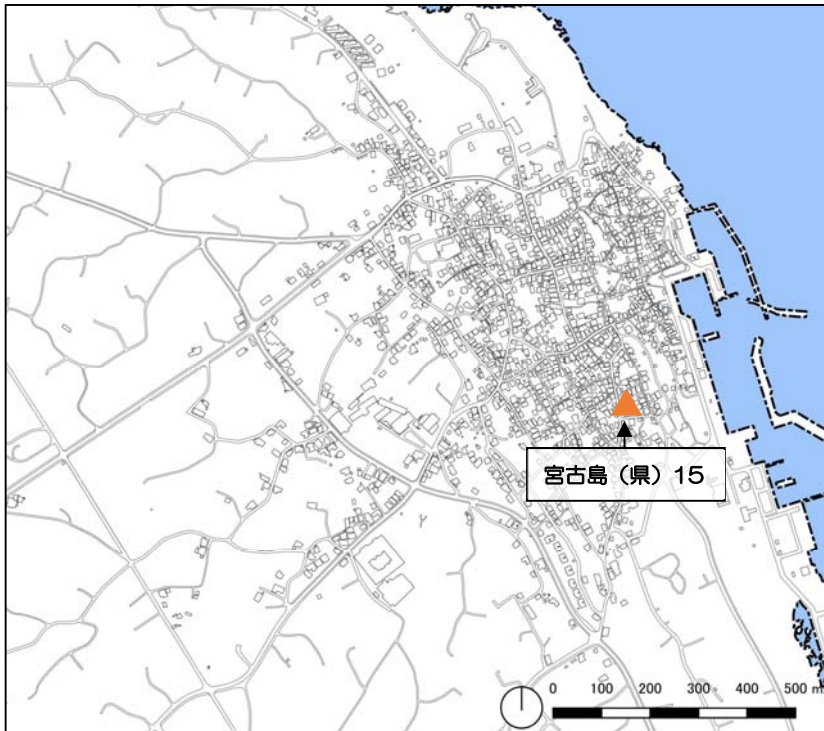
3-6 地価及び権利関係

(1) 地価

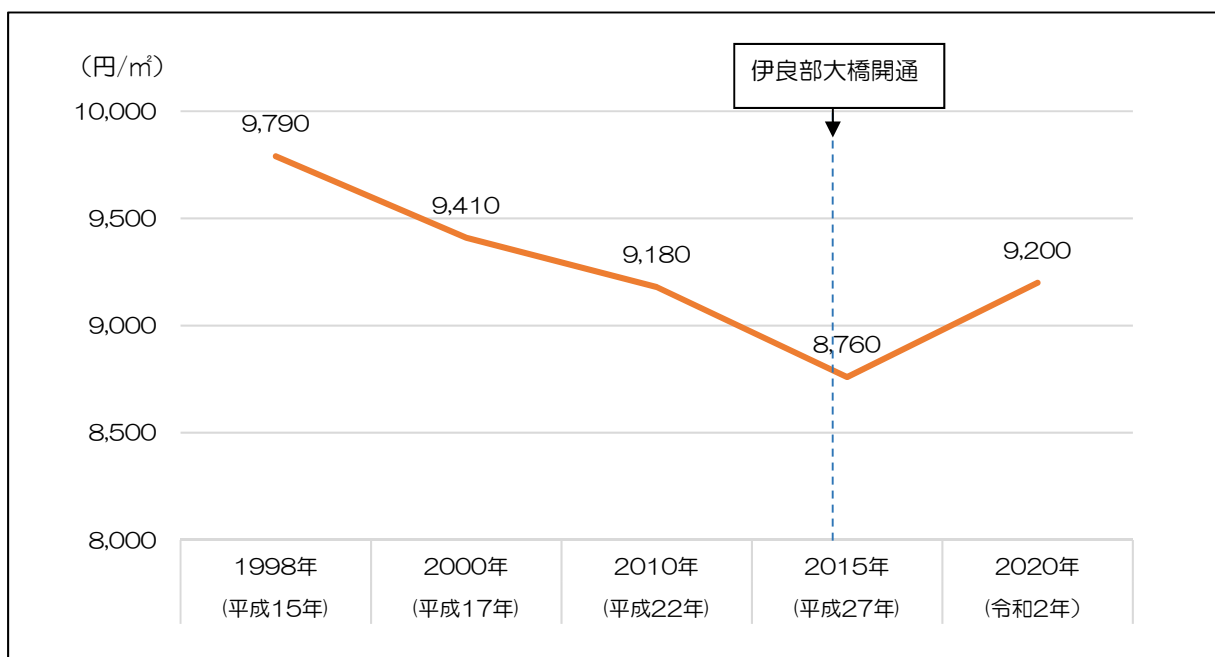
本地区の都道府県地価調査の地点（宮古島（県）15）は住宅地に位置しており、令和2年の価格は9,200円/㎡となっています。

直近約20年間の地価推移をみると、平成15年から平成27年にかけて減少傾向となっていました。伊良部大橋の開通等もあり平成27年以降上昇に転じています。

■ 都道府県地価調査地点



【佐良浜地区の地価推移(平成15年～令和2年)】



都道府県地価調査を基に作成

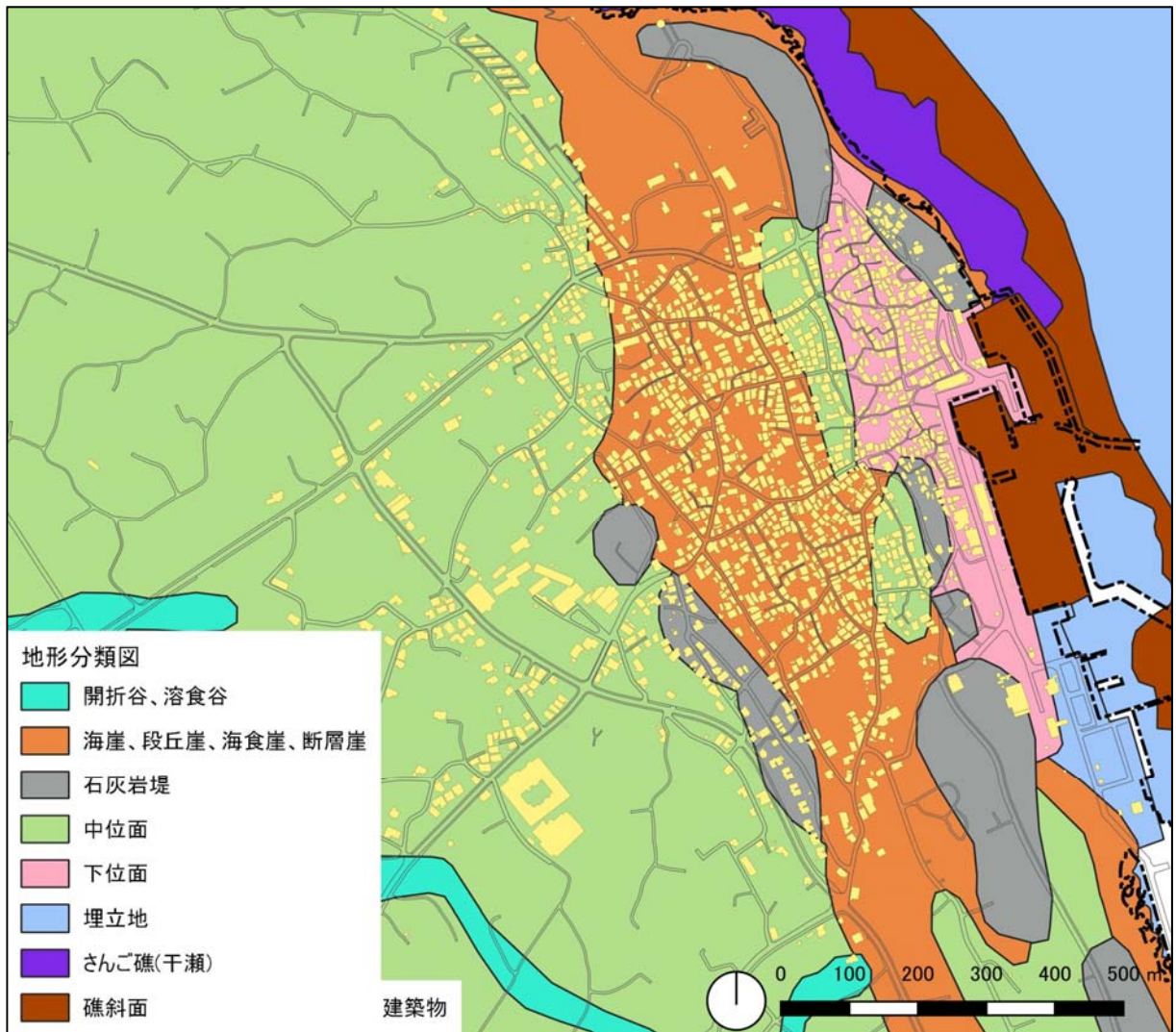
3-7 自然条件(地形・地質・地歴)

自然条件（地形・地質・地歴）について、治水地形分類、地質、地歴を以下に整理します。

(1)地形

地形については、東側の沿岸は礁斜面及びさんご礁が続いています。また、漁港周辺の集落は下位面となっており、集落の中心は海食崖等の侵食地形となっています。

■地形分類図



沖縄県土地分類基本調査図を基に作成

【地形分類】

地形分類	分類	土地の成り立ちと自然災害リスク
開折谷、溶食谷	山地・丘陵	尾根や谷からなる周囲より高い土地や、傾斜の急な土地。斜面沿い・山麓・谷底では大雨による落石、崩壊、落盤、陥没、土石流などの恐れがある。
石灰岩堤		
中位面	段丘	河川、海（湖）沿いの低地よりも高い位置にある平坦地。低地との間に急な斜面を挟む。河川との比高が小さい土地では大雨による浸水の恐れがあり、

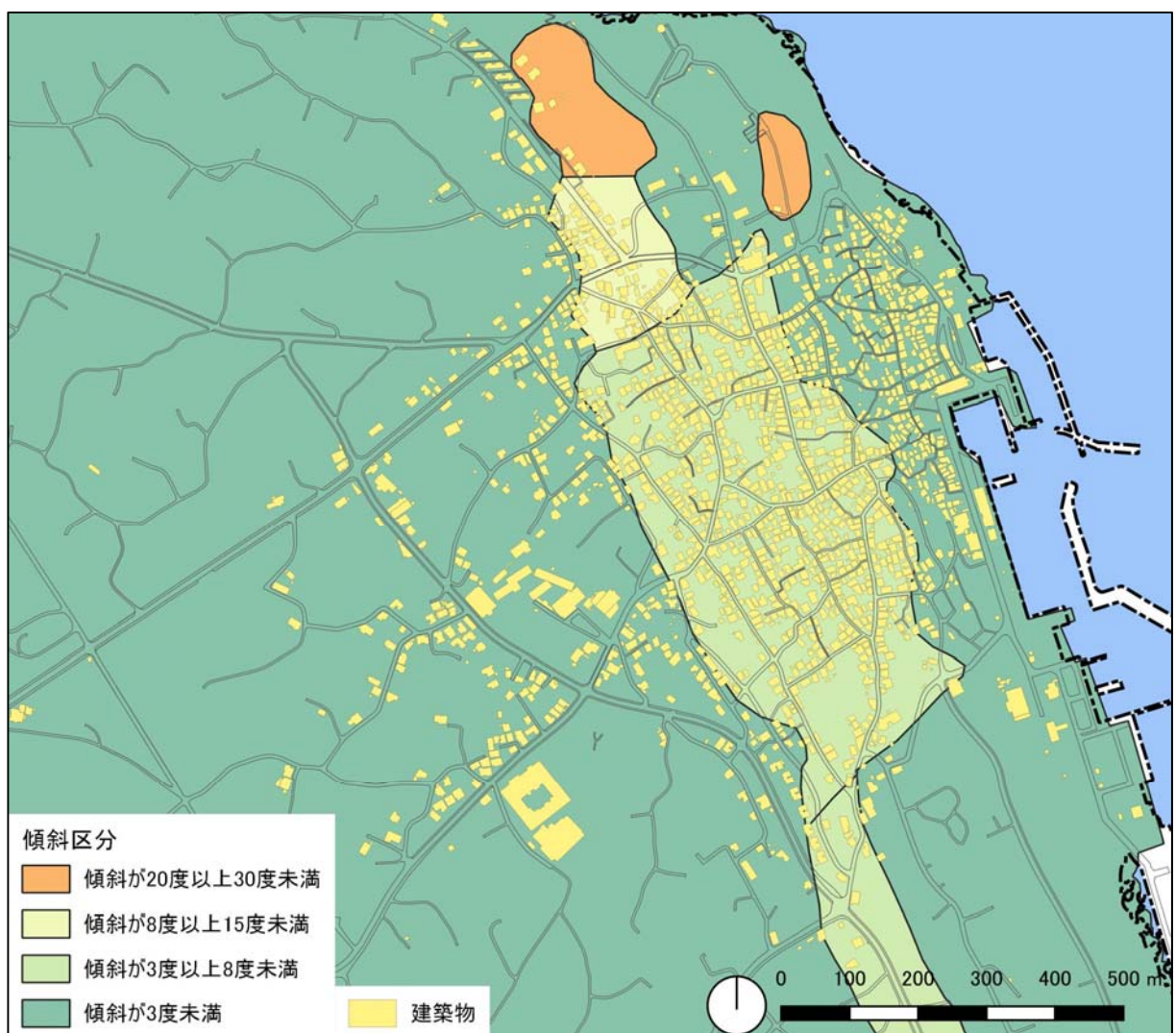
下位面		斜面沿いでは大雨による落石や崩壊、地すべりの恐れがある。平坦地のうち、周囲と比べてやや低い土地では大雨の際には周囲から水が集まりやすく、浸水に注意が必要。
海崖、段丘崖、海食崖、断層崖	段丘崖・段丘斜面	台地・段丘の縁にある急な斜面。大雨による落石や崩壊、地すべりに特に注意が必要。
埋立地	埋立地	海（湖）や池などに土砂を投入して陸地とした土地。土地の高さが十分でない場合は高波や高潮による浸水に特に注意が必要です。
さんご礁（干潟）	—	—
礁斜面	—	—

国土地理院 HP を基に作成

(2)傾斜区分

本地区の中心部は、傾斜 3 度以上 8 度未満の傾斜地となっています。また、北側の一部には傾斜 8 度以上 15 度未満の傾斜地や、20 度以上 30 度未満の傾斜地となっている箇所があります。

■傾斜区分図

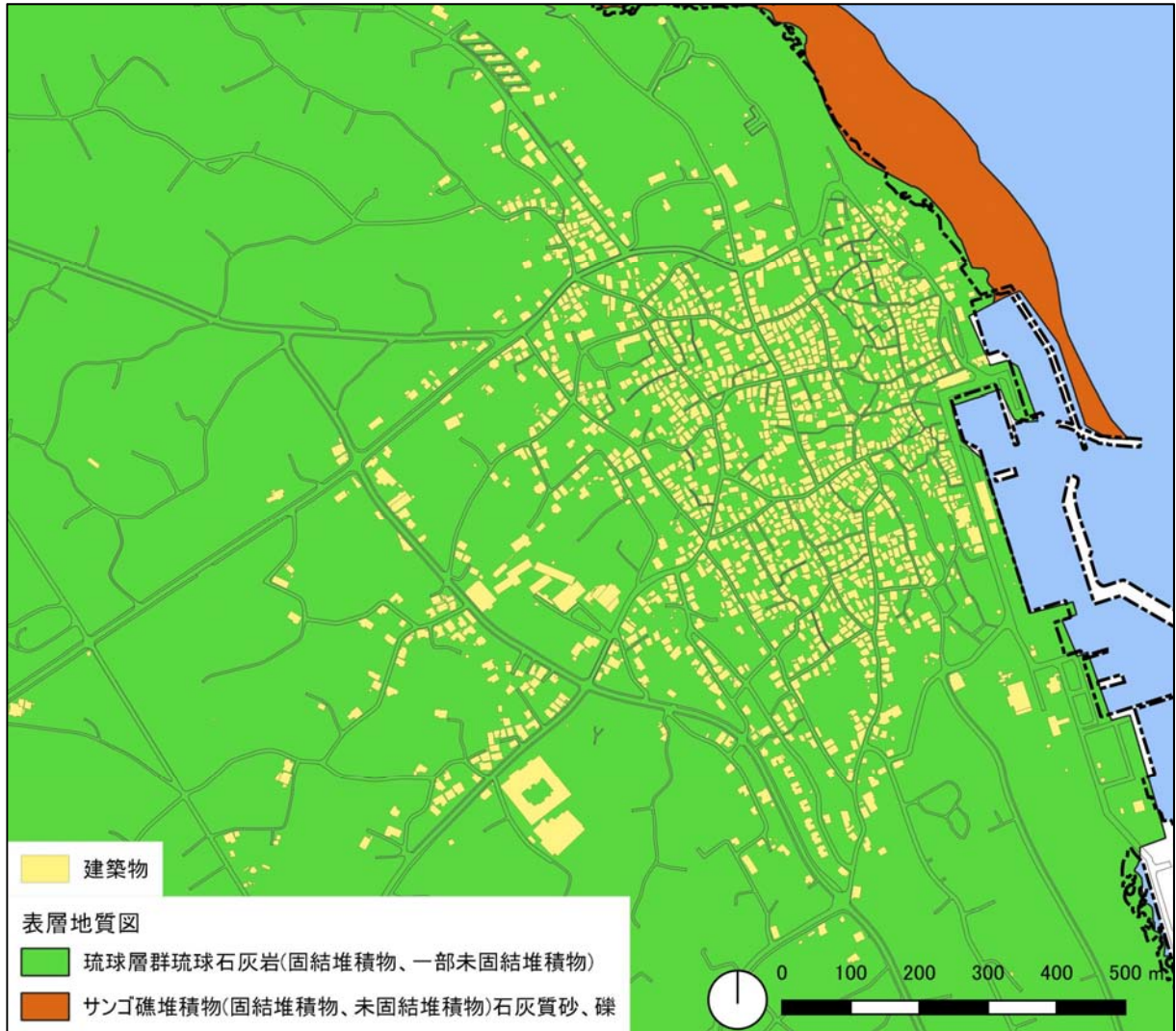


沖縄県土地分類基本調査図を基に作成

(3)地質

地質については、大部分を琉球層群琉球石灰岩が占めており、北東の海岸沿いはサンゴ礁堆積物から形成されています。

■表層地質図



沖縄県土地分類基本調査図を基に作成

【表層地質】

表層地質	説明
琉球層群琉球石灰岩	琉球列島に広く分布する。層厚 20～85m。この層の堆積前から引きつづいて形成された断層地形はこの層の堆積前から引きつづいて形成された断層地形は、この層の堆積後完成。北西—南東方向の断層がよく発達し、地形的な尾根をつくる。再結晶作用によって表面は固結、下部は砂礫状。透水性はかなり大きい。
サンゴ礁堆積物	サンゴ礁を構成する石灰質堆積物サンゴ、軟体動物、コケ虫、有孔虫などの遺骸とテーブルサンゴなどの互層状を示す。水深 30m 以浅の海底に分布。

5 万分の 1 都道府県土地分類基本調査（宮古島・宮古島北部・伊良部島・多良間島）等を基に作成

(3)地歴

■島のなりたち

5万年～6万年前に、陸地の隆起運動が活発になり宮古島や伊良部島は、八重山諸島や大陸と離れて島になります。

2万年前に、再び宮古島や伊良部島は大陸と陸続きになりますが、1万年前に地殻変動によって宮古島や伊良部島は、八重山諸島と離れて現在の地形となりました。

■村落の成立～村立ての時代

1310年（延慶3年 鎌倉時代）に、人々が宮古島の久貝から対岸の牧山へ移住し、伊良部島に字伊良部集落が村立てされました。

1720年（享保5年 江戸時代）に池間島から移住し、佐良浜集落が形成されました。（池間民族の分村）。

3-8 災害履歴・災害危険区域・消防活動困難区域の指定状況

(1)災害履歴

①大雨による災害（2006年6月12日(月) 佐良浜地内）

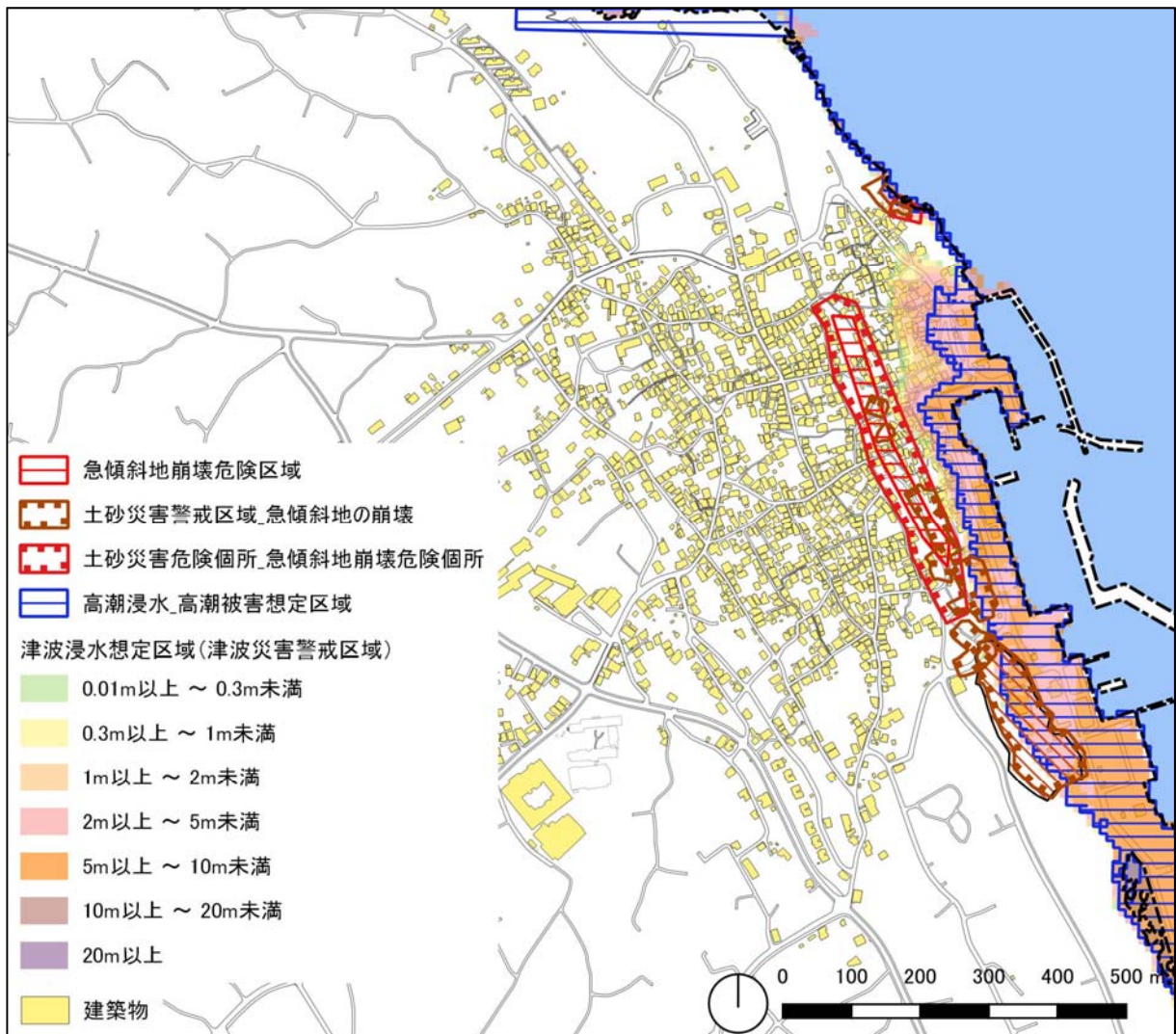
2006（平成 18）年に、大雨により石垣が崩壊し、道路通行が不可となりました。



現場写真（石垣が崩壊し、道路の通行が不可となっている）

(2)災害危険区域

本地区は、急傾斜地崩壊危険区域と土砂災害警戒区域に指定されており、また、西側の海岸沿いは津波浸水想定区域に指定されています。



都市計画基礎調査（平成28年-平成30年）を基に作成

■土砂災害危険箇所の現況

【急傾斜地崩壊危険箇所一覧】

区域名	位置	保全対象		指定日／備考
		人家（戸）	公共的建物	
佐良浜（1）	池間添佐那浜	59	児童館（1）	急傾斜地崩壊危険区域の指定：昭和51年8月12日
佐良浜（2）	前里添佐那浜	2		急傾斜地崩壊危険区域の指定：無

【急傾斜地崩壊危険区域一覧】

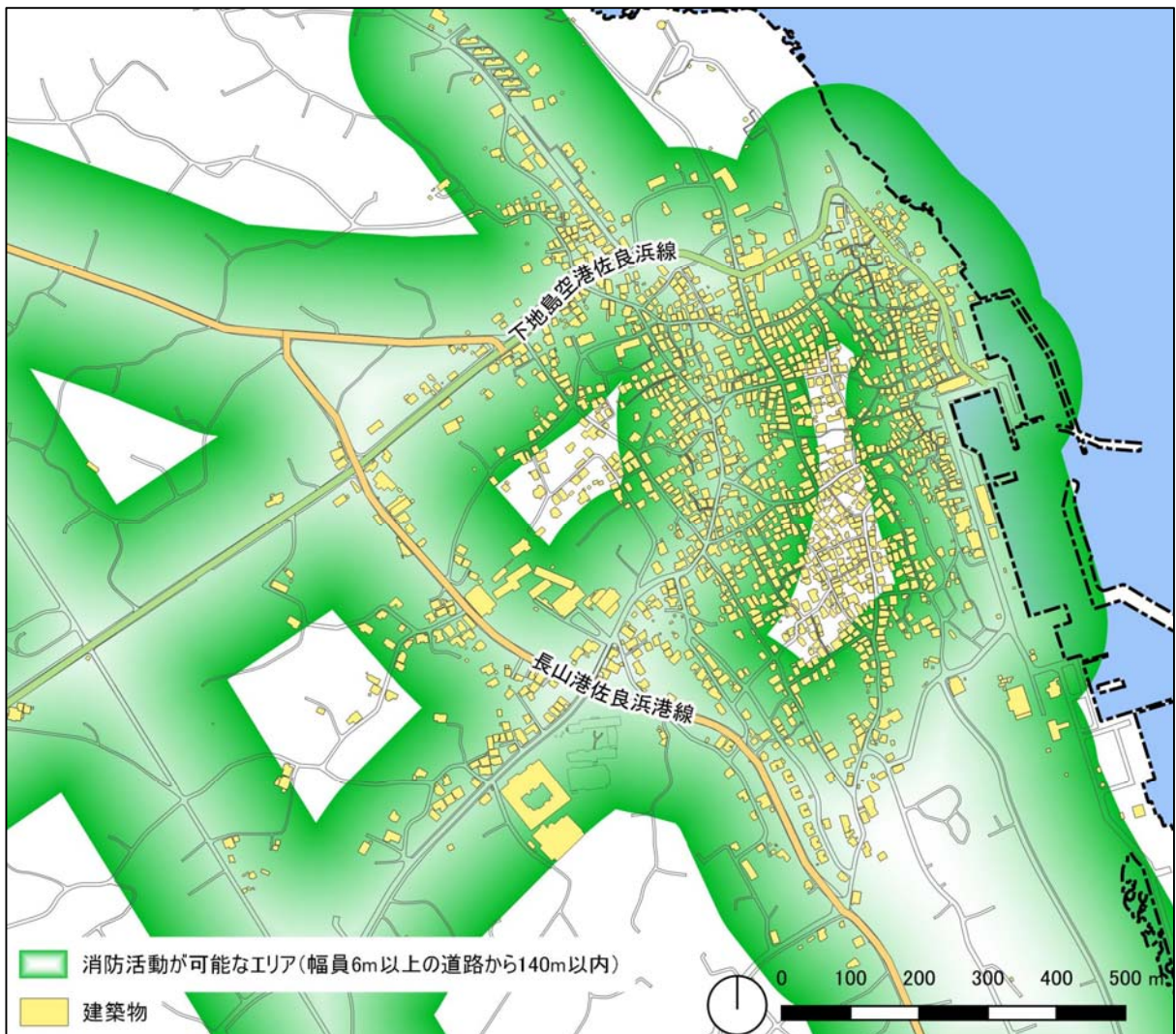
箇所番号	区域名	面積 (ha)	指定年月日	告示番号
257	佐良浜	1.98	昭和51年8月12日	272

【土砂災害警戒区域】

自然現象の種類	箇所番号	箇所名	所在地	告示番号	告示年月	事務所名
急傾斜地の崩壊	I-257	佐良浜(1)	宮古島市伊良部字池間添	沖縄県告示第100号	平成31年3月5日	宮古土木事務所
急傾斜地の崩壊	II-242	佐良浜(2)	宮古島市伊良部字前里添	沖縄県告示第100号	平成31年3月5日	宮古土木事務所
急傾斜地の崩壊	—	佐良浜(3)	宮古島市伊良部字池間添	沖縄県告示第200号	平成30年4月17日	宮古土木事務所

(3)消防活動困難区域

緊急車両が通行できる最小幅員 6m 以上の道路から 140m 圏内を消防活動が可能なエリアとし、そのエリアに含まれない区域を「消防活動困難区域」とします。佐良浜においては、地区中央部の一部と地区北西部の一部に消防活動困難区域があり、そこには住宅が多く立地しています。



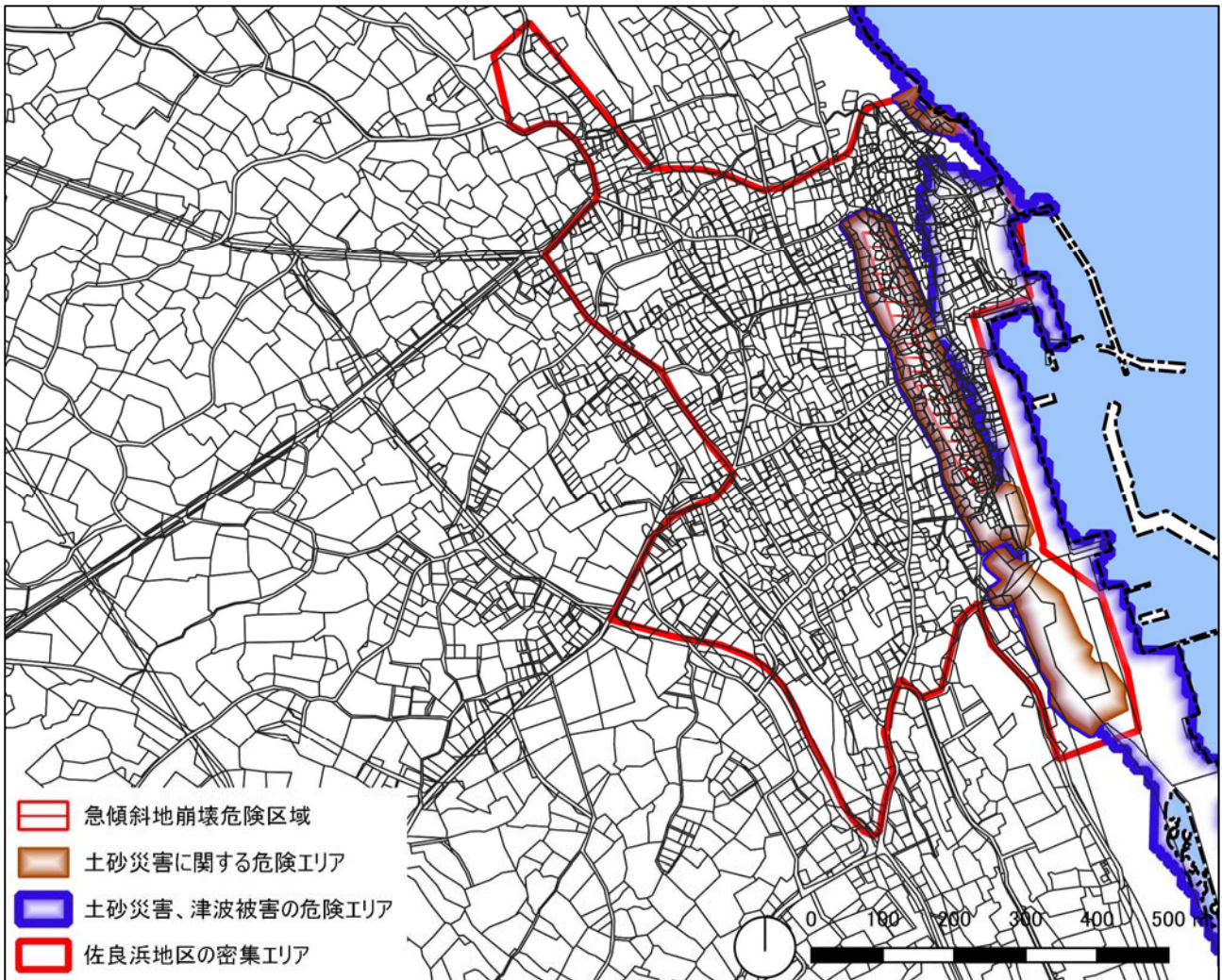
3-9 土地利用(筆数、権利者数等)・建物利用(棟数、構造、築年)

(1)土地利用

①筆数

本地区区全体の筆数は 11,664 筆、密集エリア内の筆数(図面赤枠内)は、2,867 筆となっています。

また、土砂災害に関する危険エリア及び津波災害の危険エリア(図面青枠内)は 811 筆、土砂災害に関する危険エリア(図面茶色枠内)は 418 筆となっており、危険エリアには 2,867 筆の土地が立地しています。



凡 例	
字池間添及び字前里添	11,664 筆
密集エリア内(図面赤枠内)	2,867 筆
土砂災害に関する危険エリア及び津波災害の危険エリア(図面青枠内)	811 筆
土砂災害に関する危険エリア(図面茶色枠内)	418 筆

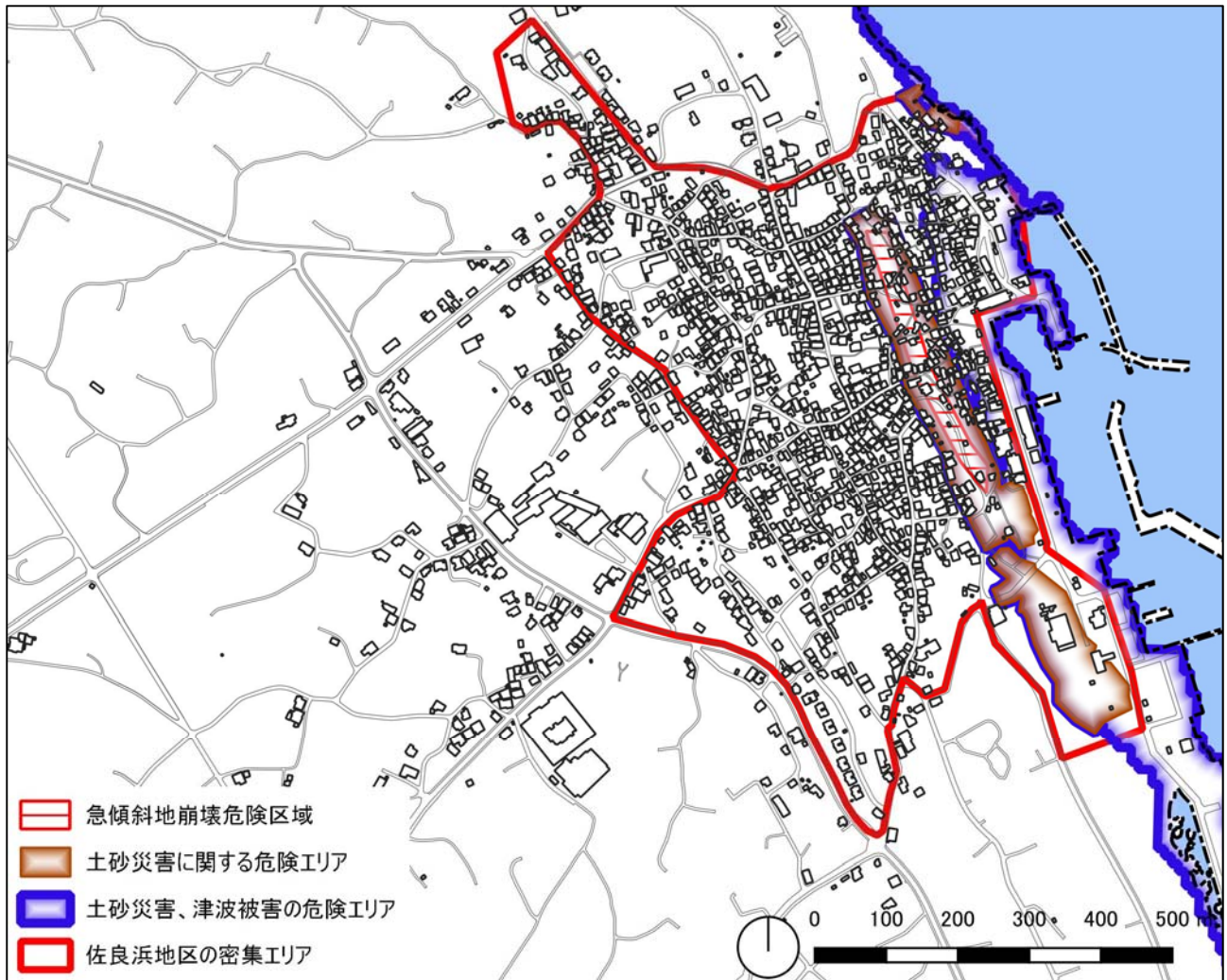
税務課提供データを基に作成

②権利者数(建物)

本地区全体の建物権利者は 1,219 名、密集エリア内（図面赤枠内）は、997 名となっています。

また、土砂災害に関する危険エリア及び津波災害の危険エリア（図面青枠内）は 202 名、土砂災害に関する危険エリア（図面茶色枠内）は 94 名となっています。

※氏名と地番の重複を除く



凡 例	
字池間添及び字前里添	1,219 名
密集エリア内（図面赤枠内）	997 名
土砂災害に関する危険エリア及び津波災害の危険エリア（図面青枠内）	202 名
土砂災害に関する危険エリア（図面茶色枠内）	94 名

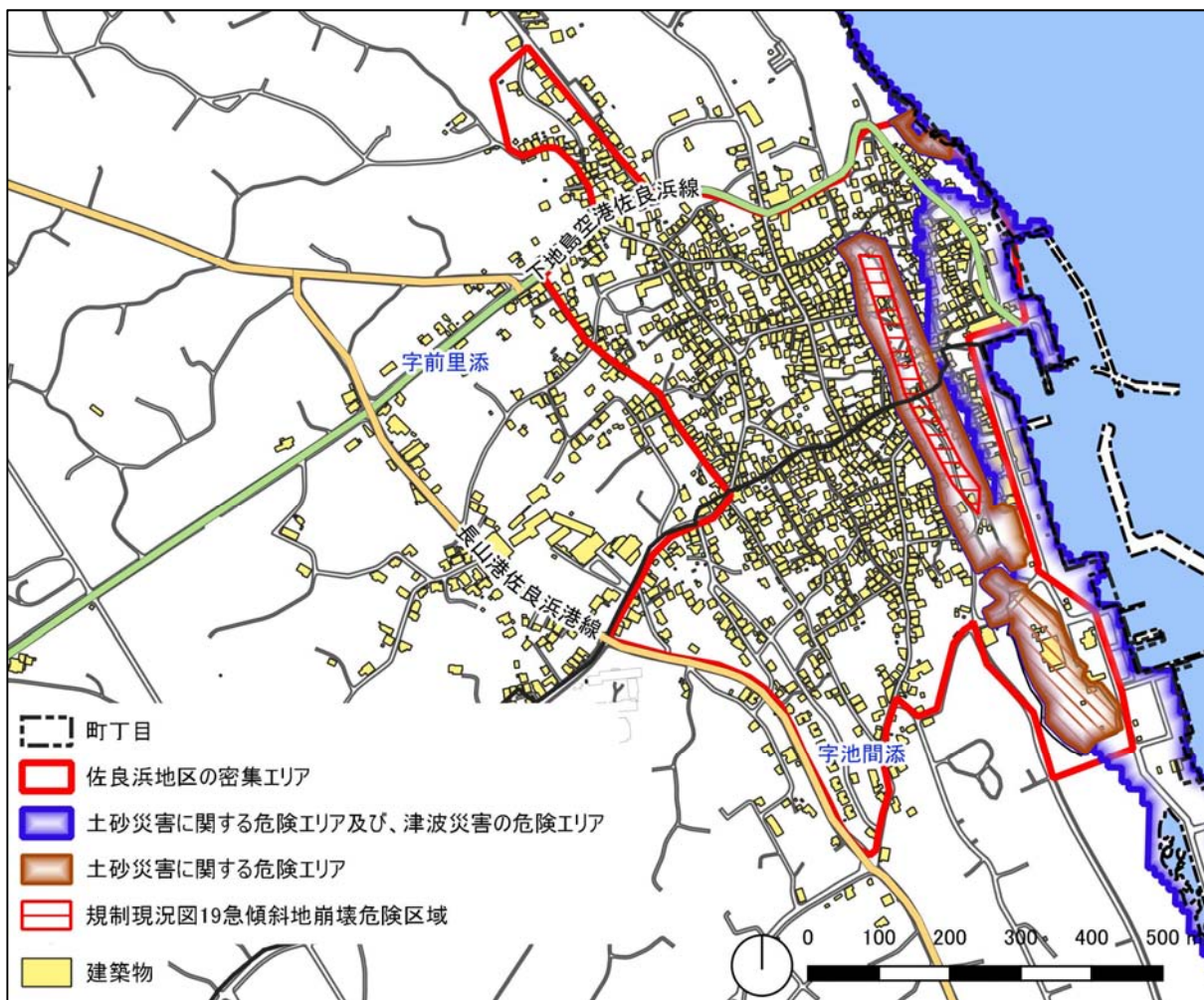
税務課提供データを基に作成

(2)建物利用

①棟数

本地区全体の建築物棟数は 1,939 棟、密集エリア内の建築物（図面赤枠内）は、1,412 棟となっています。

また、土砂災害に関する危険エリア及び津波災害の危険エリア（図面青枠内）は 306 棟、土砂災害に関する危険エリア（図面茶色枠内）は 143 棟となっており、危険エリアには 144 棟の建築物が立地しています。

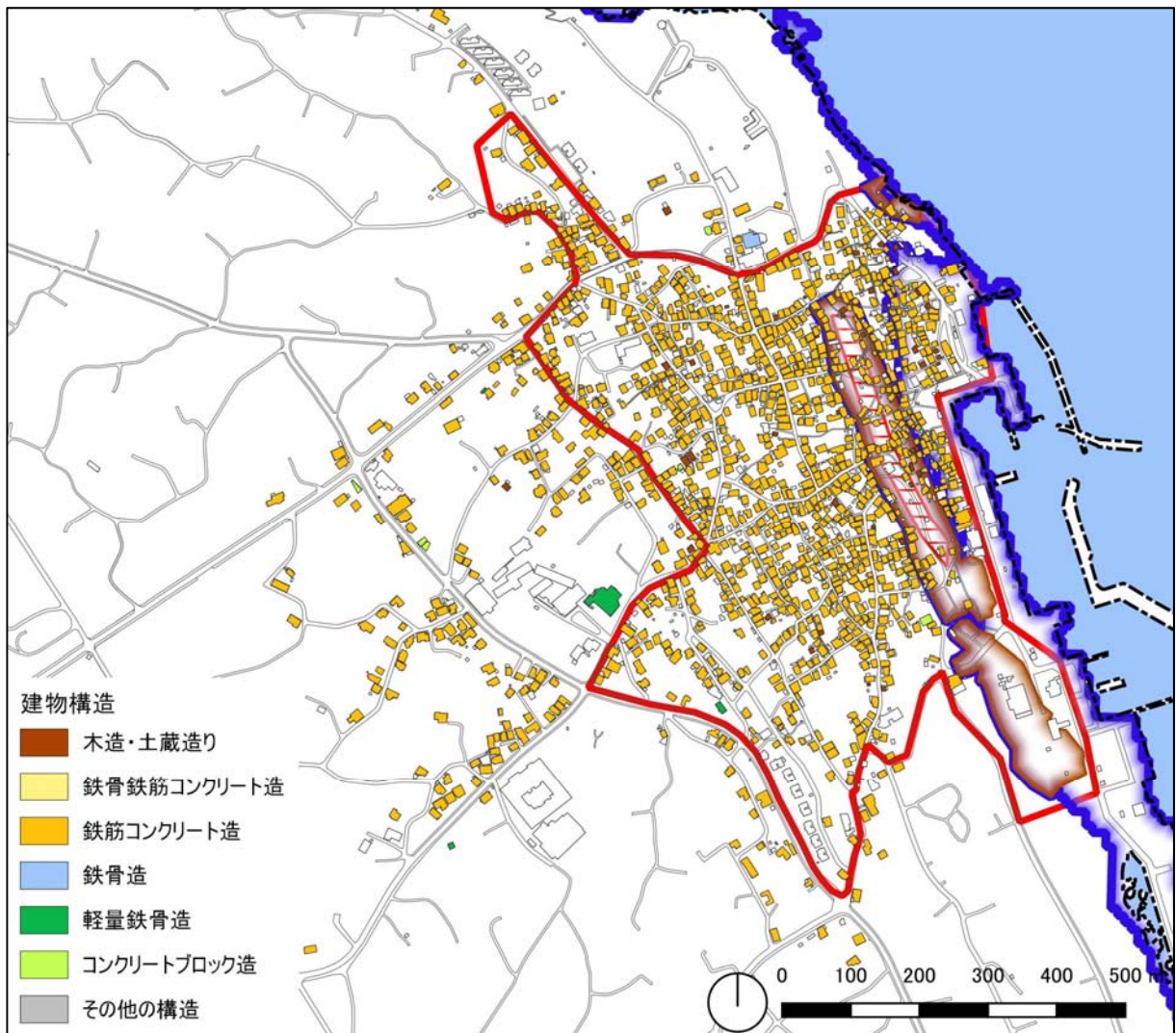


凡 例		
宇池間添及び宇前里添	1,939 棟	13,598,966 m ²
密集エリア内（図面赤枠内）	1,412 棟	323,330 m ²
土砂災害に関する危険エリア及び津波災害の危険エリア（図面青枠内）	306 棟	198,575 m ²
土砂災害に関する危険エリア（図面茶色枠内）	144 棟	55,901 m ²
急傾斜地崩壊危険区域	30 棟	10,016 m ²

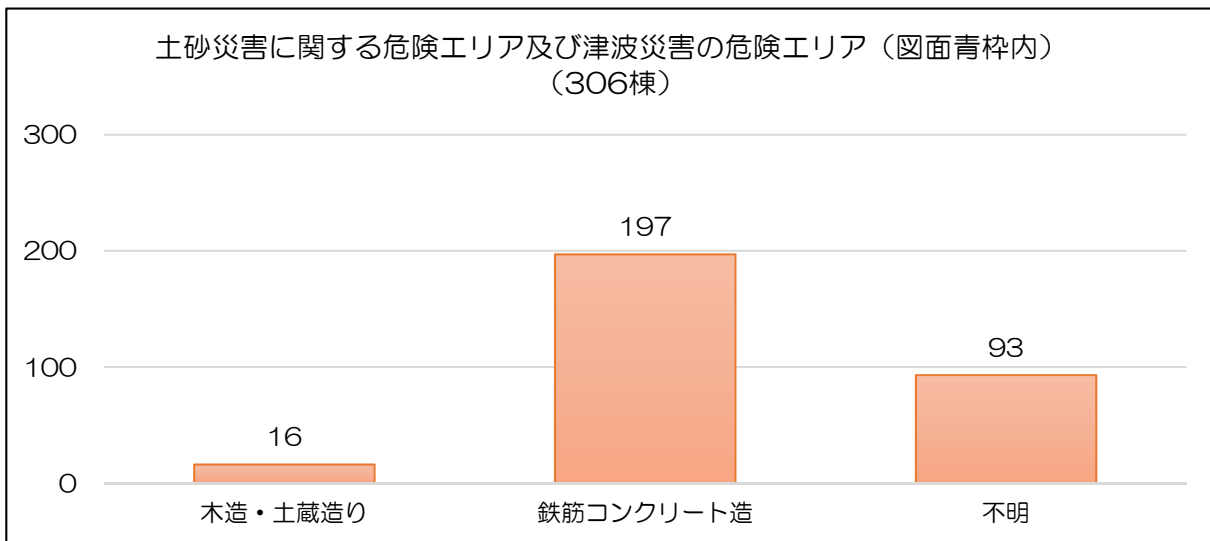
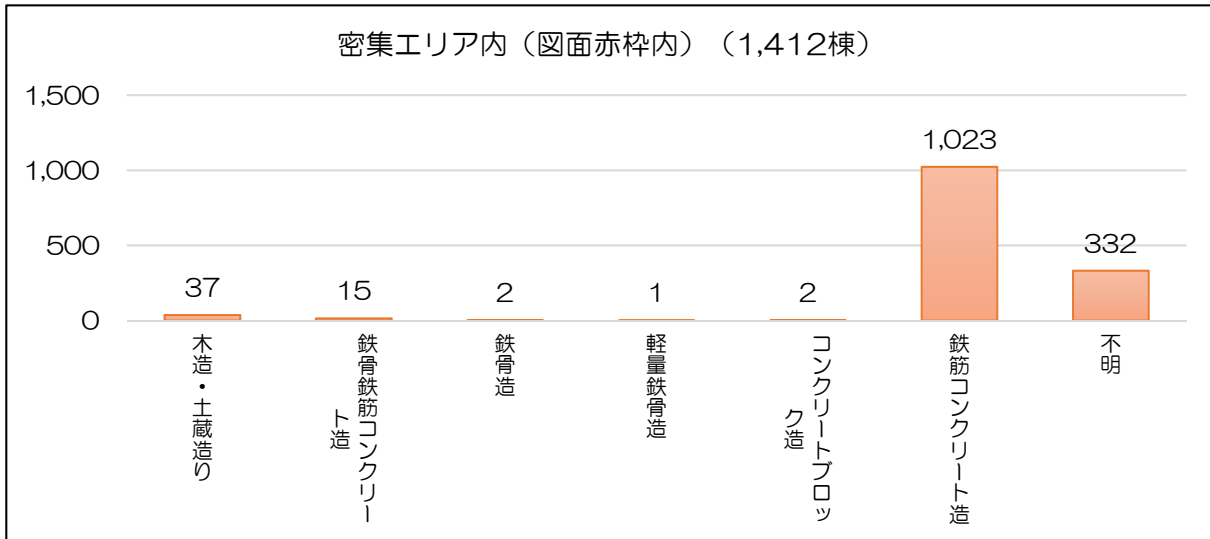
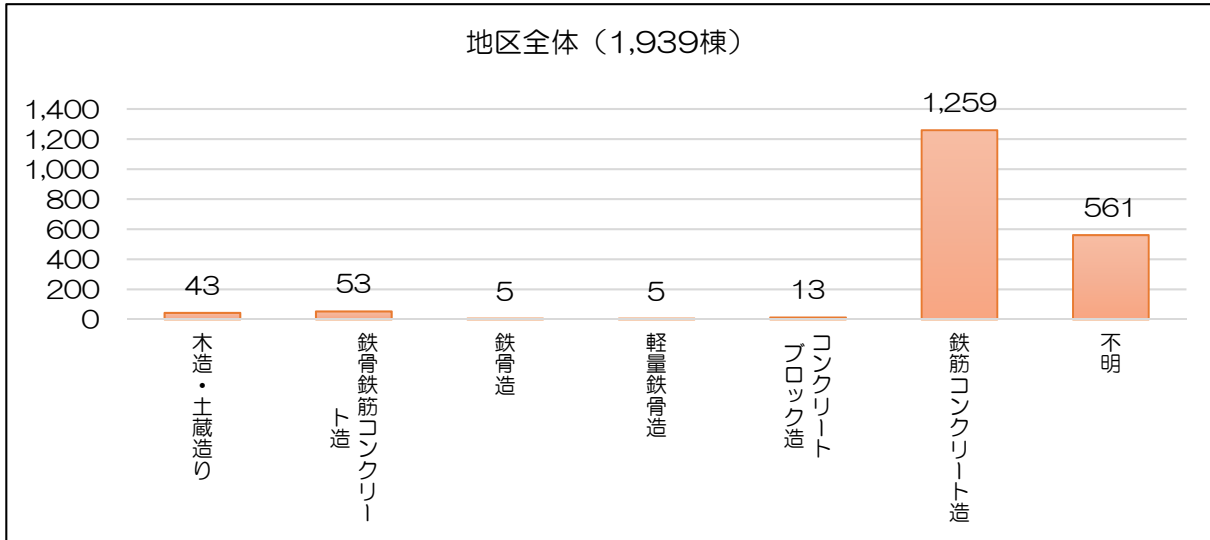
税務課提供データを基に作成、面積は全て GIS 求積

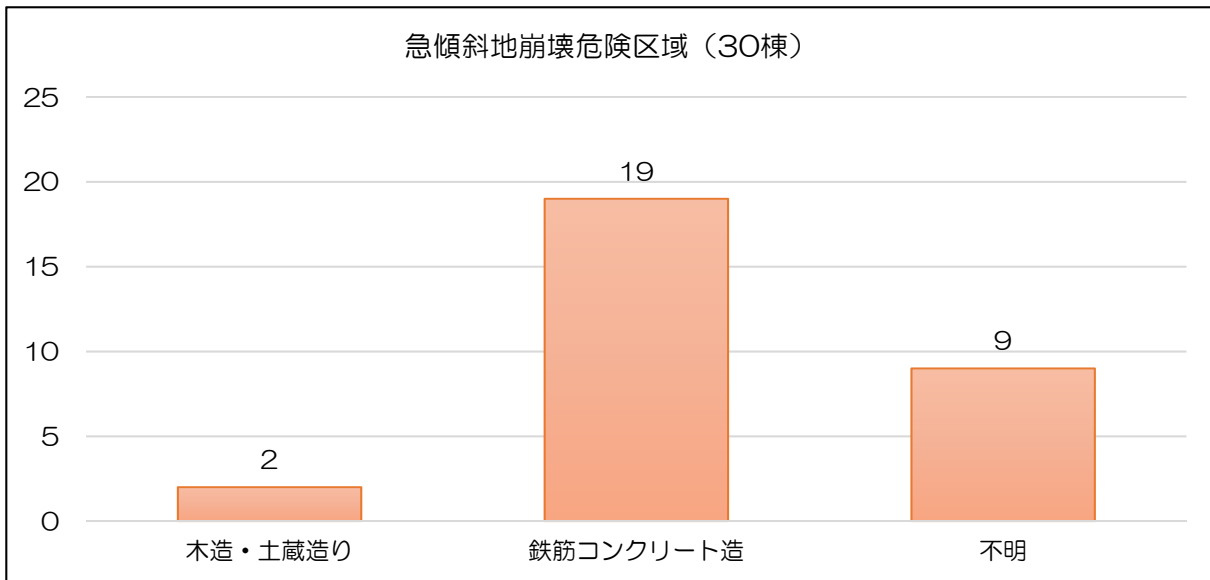
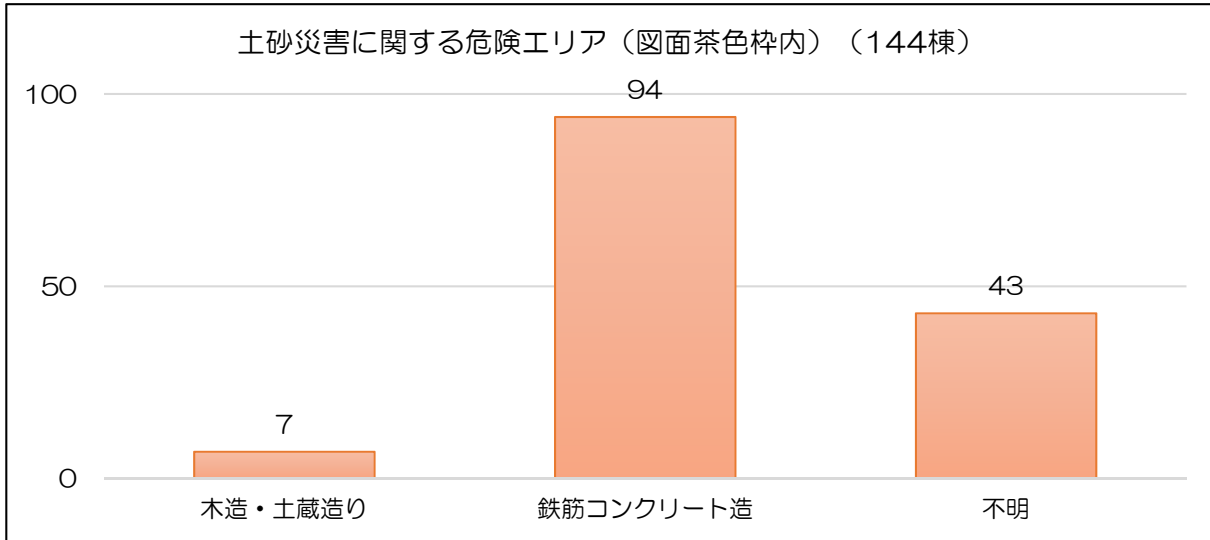
②構造

本地区の建物構造について、大部分が鉄筋コンクリート造となっています。また、木造の建物も点在しています。



税務課提供データを基に作成



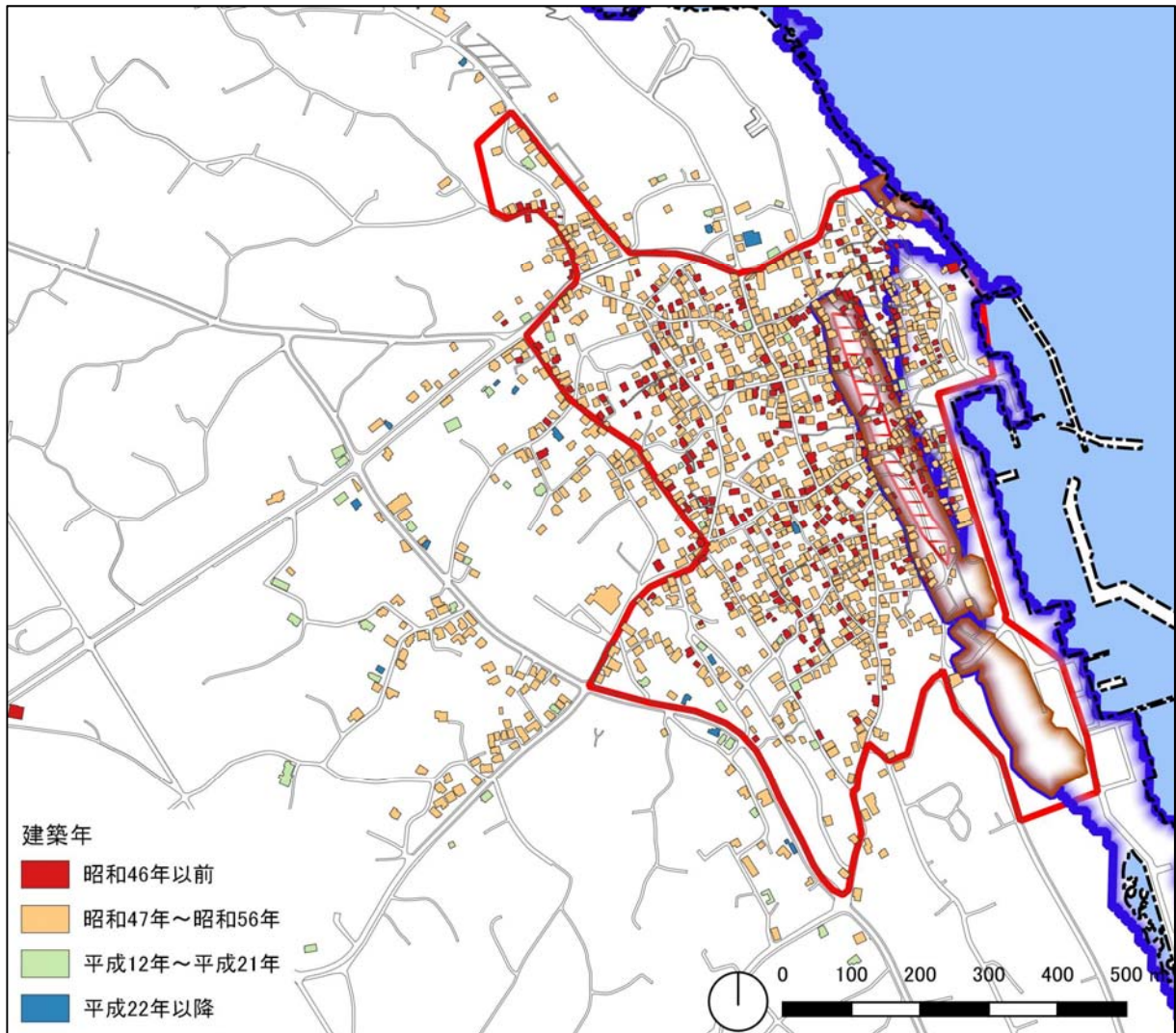


※課税データに構造の記載がないものは「不明」
 税務課提供データを基に作成

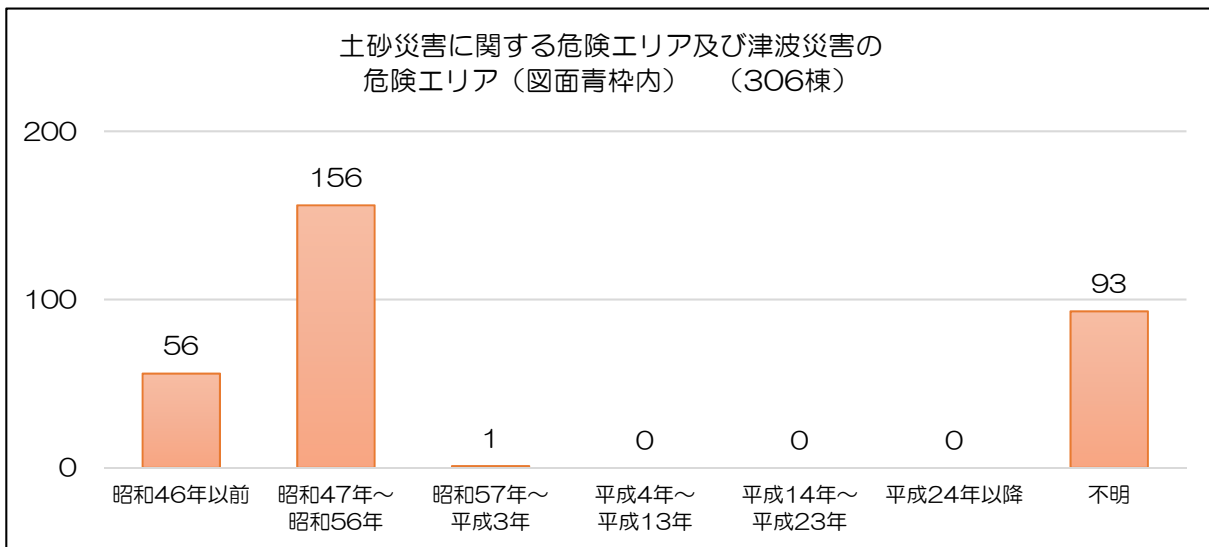
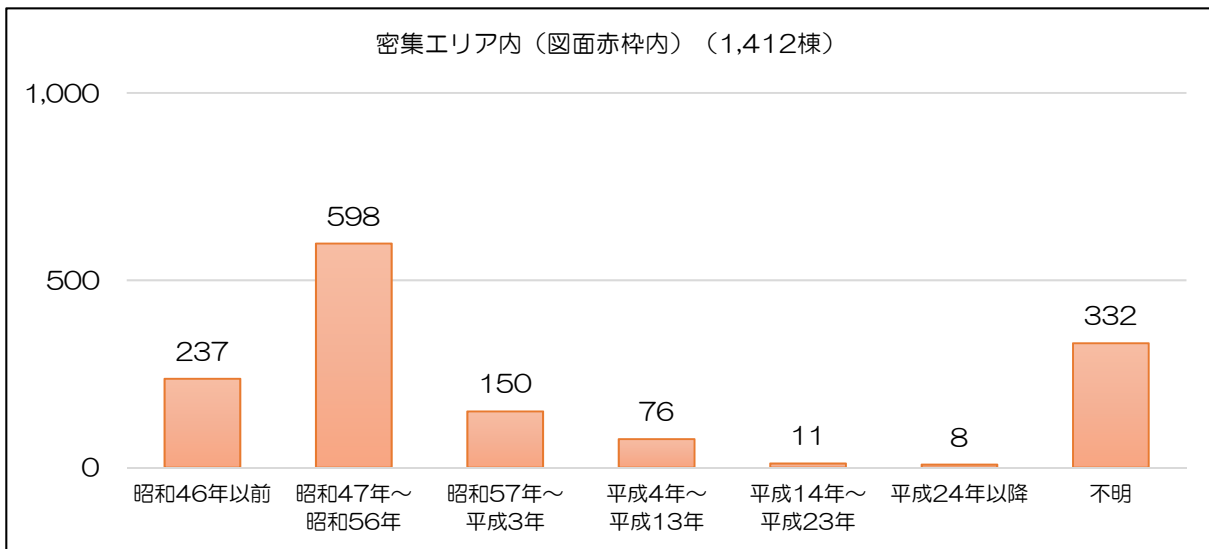
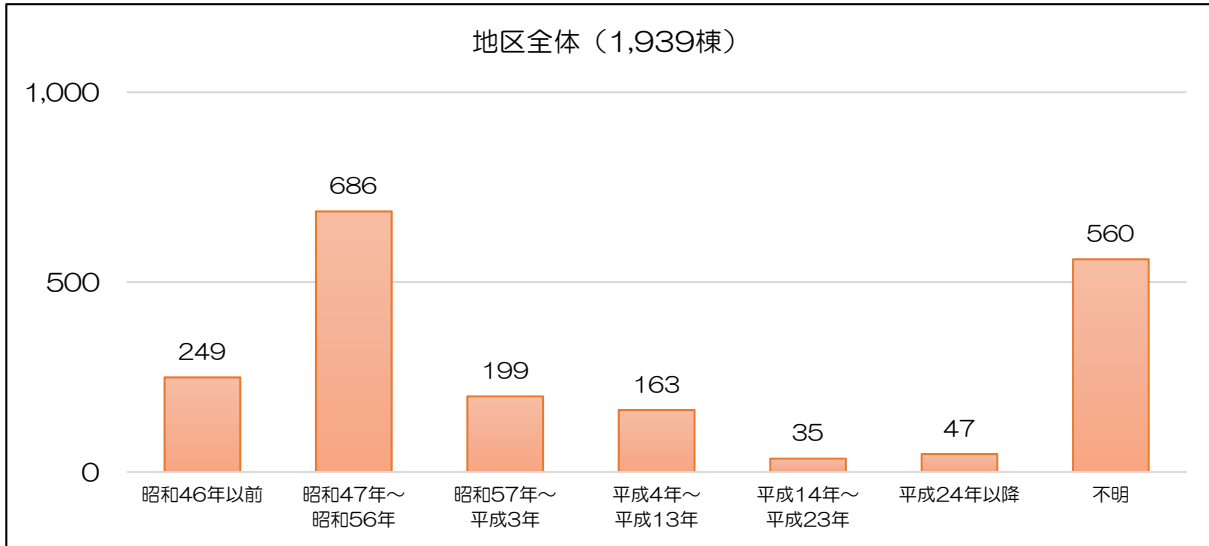
③築年数

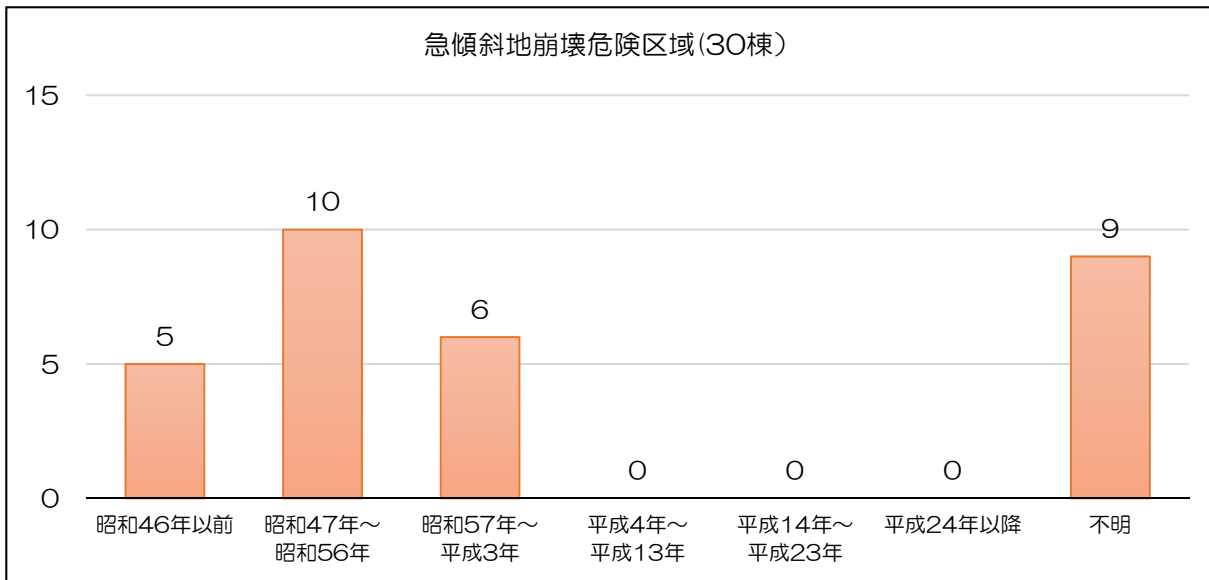
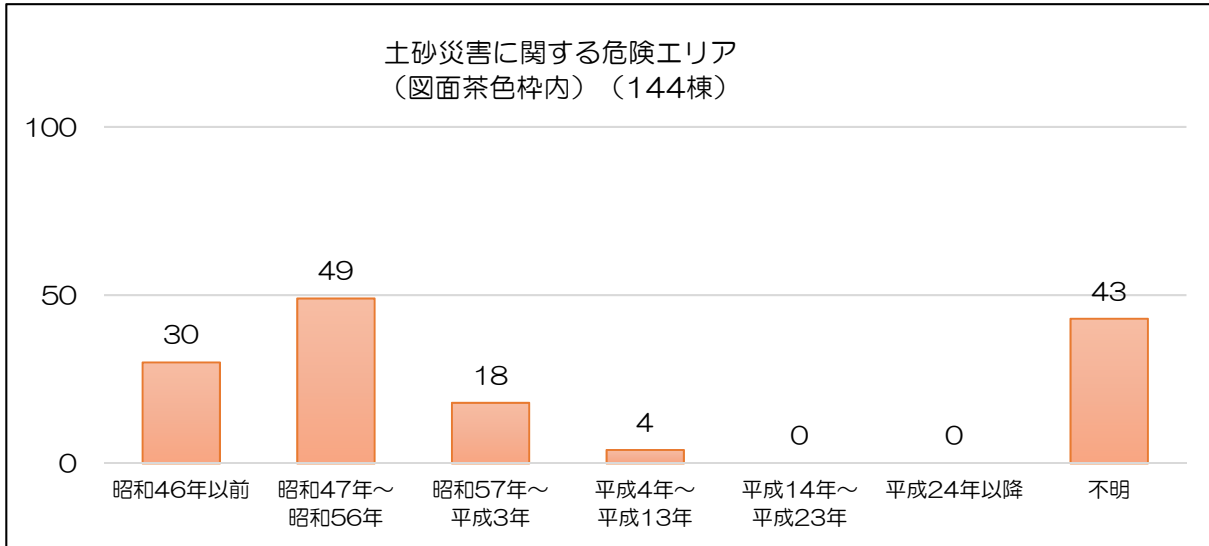
本地区の建物築年数については、昭和46年以前に建てられた建物も点在していますが、地区内の大多数の建物が昭和47年から昭和56年に建てられています。

築年数が約50年以上経過した老朽化した建物も多く、防災の観点からも建替えや改修の必要があると考えられます。



税務課提供データを基に作成





※課税データに建築年月日の記載がないものは「不明」とした。
固定資産税課提供データを基に作成

3-10 居住実態の把握

災害危険エリア（土砂災害警戒区域、土砂災害危険箇所及び、津波浸水想定区域）において実施した現地調査（第2章に記載）においては、63件の空家となっている住宅が確認されているほか、9件の居住の形跡がほぼ見られない住宅があります。

■災害危険エリアにおける空家確認調査結果(令和3年10月20日、21日)[再掲]

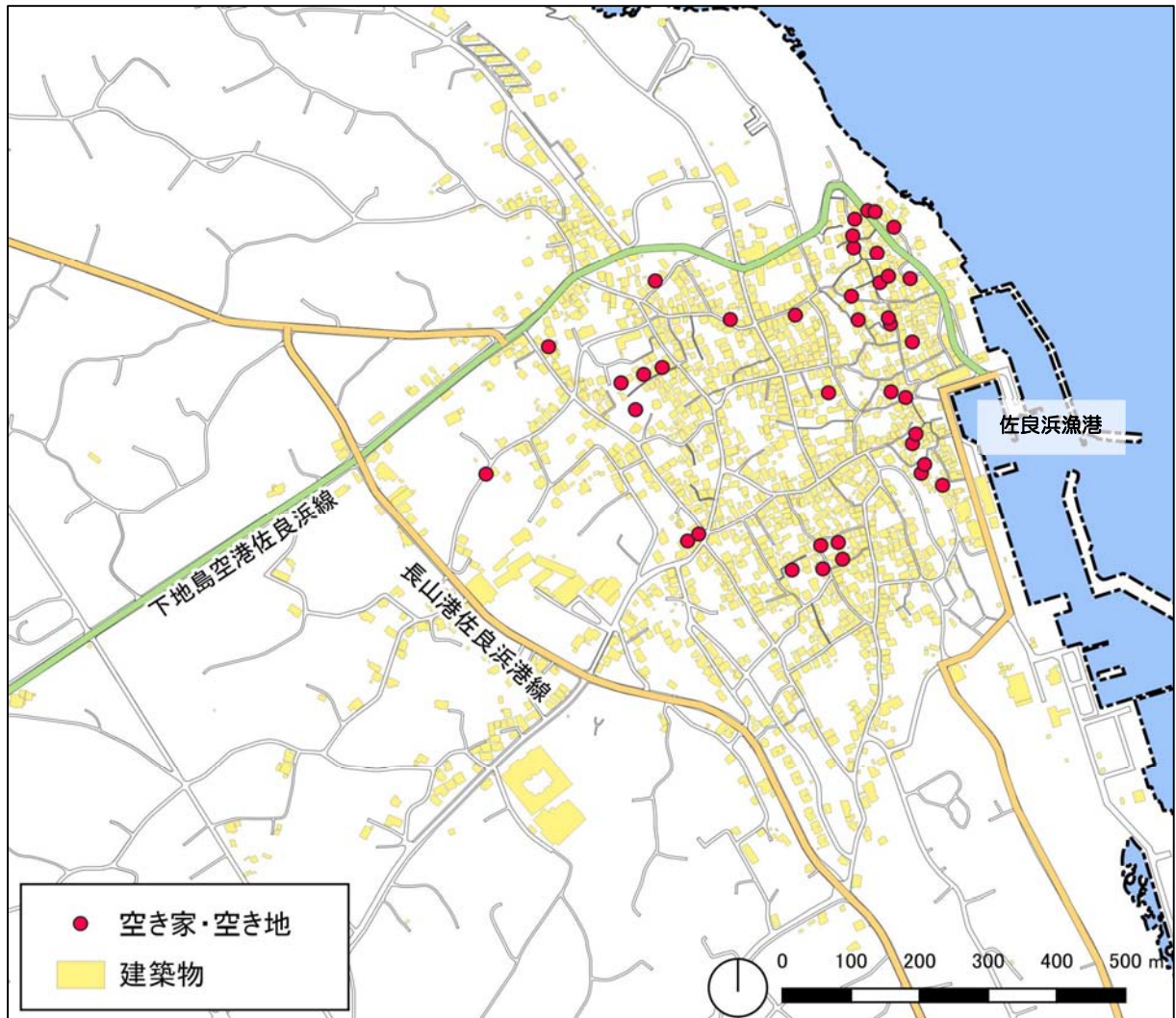


居住が明らかな住宅	171棟
居住の形跡がほぼ見られない住宅	9棟
空家となっている住宅	63棟
住宅以外の建物・工作物	80棟

3-11 空家・空き地の状況(平成 28 年度 宮古島市空き家実態調査)

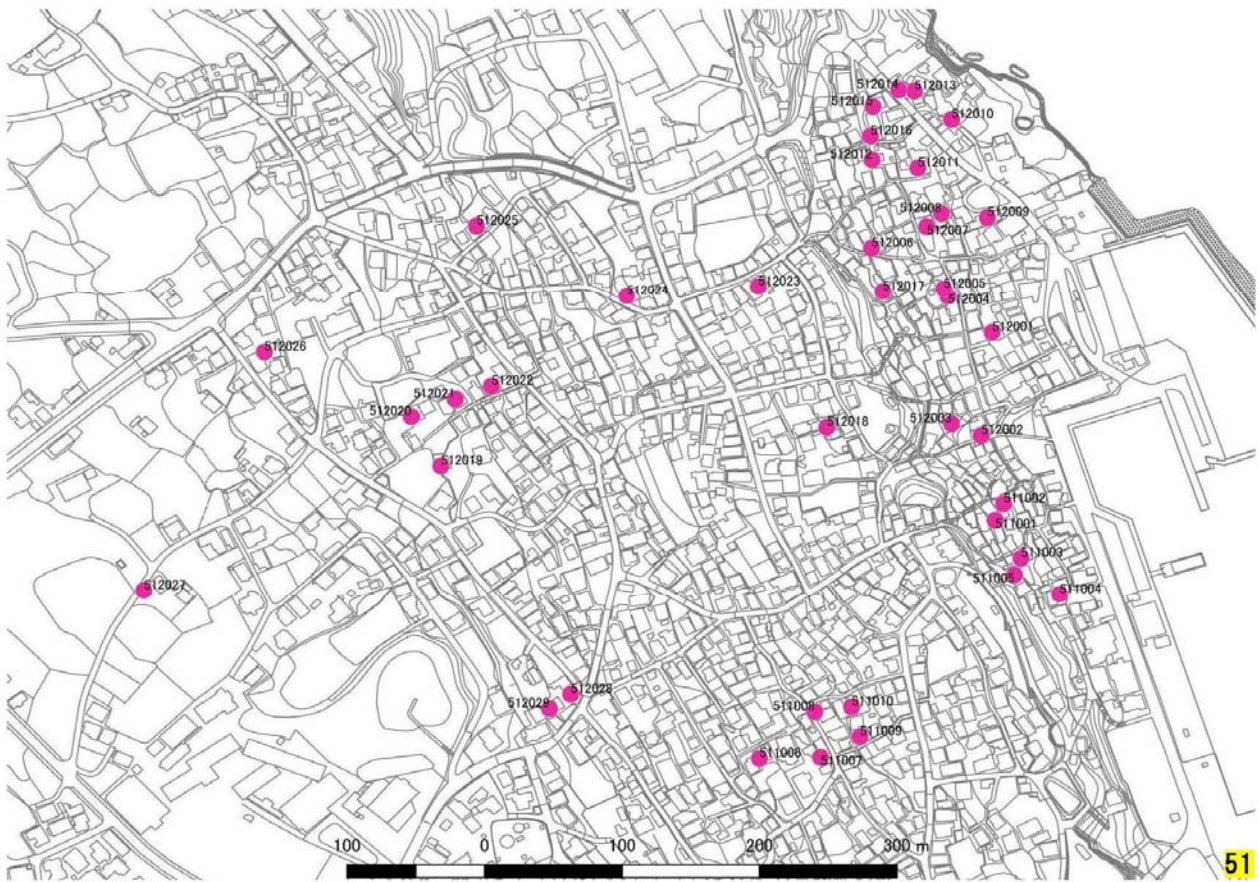
字別での空家等件数を見てみると、前里添が 29 件、次いで池間添が 10 件となっており、佐良浜の件数が他地区よりもかなり高くなっています。

■空家・空き地の状況図



宮古島市空き家実態調査（平成 28 年度）結果を基に作成

■平成 28 年度 宮古島市空き家実態調査結果(伊良部北地区抜粋)



空家件数 39 件

3-12 交通施設

交通施設については、伊良部島と下地島を結ぶ主要地方道下地島空港佐良浜線や、伊良部島を周回する一般都道府県道長山港佐良浜港線があります。

また、本地区内には共和バスにより、伊良部大橋経由の路線バスが運行されており、佐良浜港～佐良浜石油前、JA 佐良浜店～結の橋学園前の各区間は、安全な場所であれば停留所以外でも乗降可能な「フリー乗降区間」が設けられています。

■路線バスの状況(令和3年10月時点)



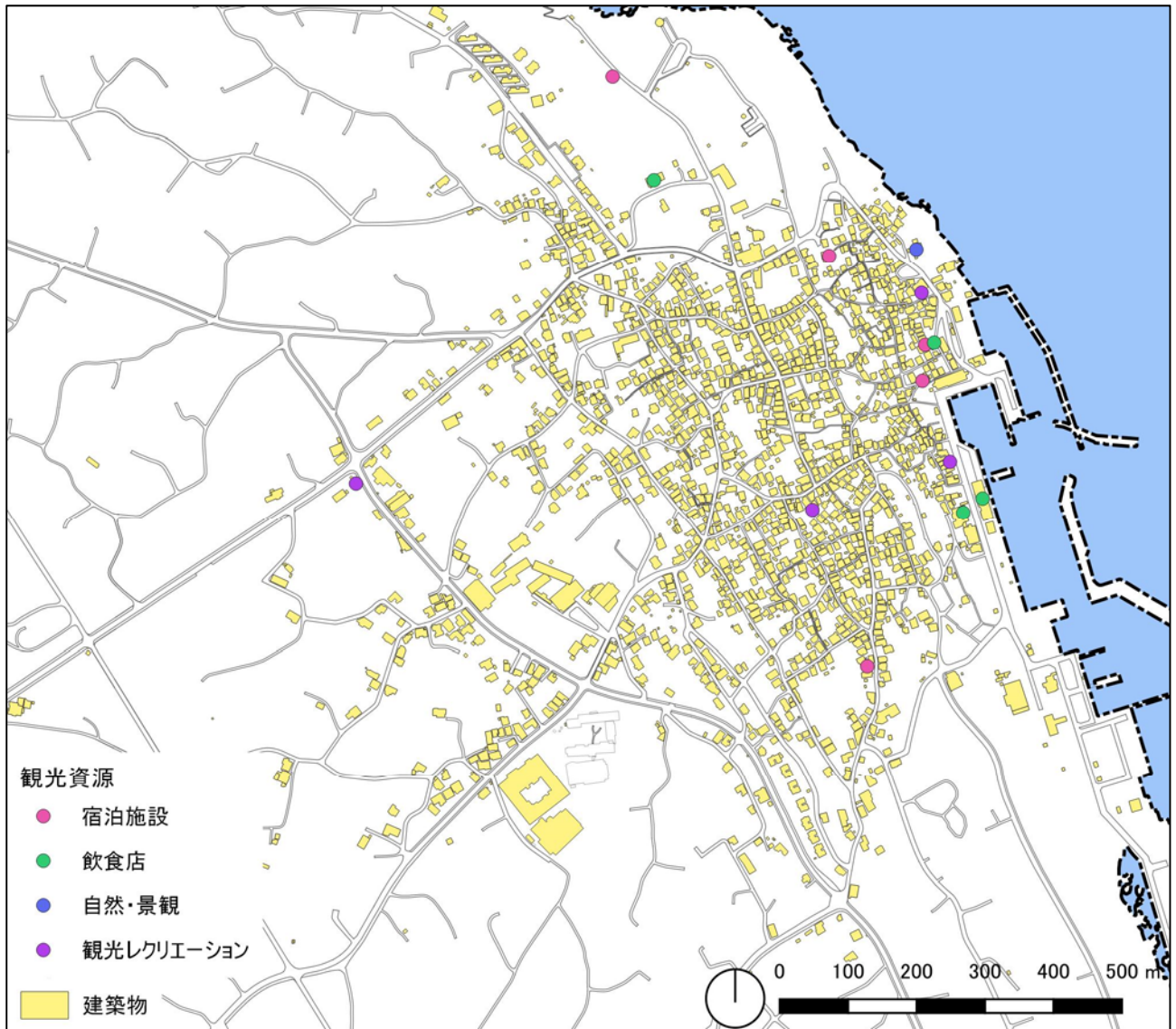
合資会社共和バス TEL.0980-78-5184
 伊良部佐良浜経由平良線

宮古島 バスマップを基に作成

3-13 地域資源・民間集客施設等

本地区の地域資源は大主神社やサバウツガー等の他、レジャー店舗、飲食店、宿泊施設等が点在しています。立地状況をみると、飲食店やその他施設が佐良浜漁港周辺に立地しているほか、宿泊施設が地区内に点在して立地しています。

■地域資源・民間集客施設等状況図(佐良浜地区)



令和3年10月にインターネットや観光パンフレット等を基に作成（令和3年10月時点）

【地域資源・民間集客施設等一覧(佐良浜地区)】

番号	分類	名称
1	自然・景観 ／観光レクリエーション	大主神社
2		サバウツガー
3		伊良部島ツアー マカナ
4		伊良部島観光ガイド
5		ぷくぷく
6		カラオケ一番地
7	宿泊施設	Village 海と空
8		ゲストハウスあやぐやー
9		島宿あぐ家
10		Villa Sanahama ヴィラ・サナハマ
11		ゲストハウスオーシャン伊良部島 (Guest House OCEAN)
12		Village 海と空
13	飲食施設	おーばんまい食堂
14		佐良浜ダイニングいちわ (旧魚市場いちわ)
15		あぐ家の横ちゃん
16		Guest House&CAFE NaNa
17		びじゃし

令和3年10月にインターネットや観光パンフレット等を基に作成 (令和3年10月時点)

3-14 排水施設の整備状況

本地区におけるこれまでの整備については、旧伊良部町において「漁村環境改善事業」が実施され街灯と排水用の側溝が整備されました。

また、平成28年度に「水産業構造改善事業・漁村環境改善施設整備事業」として、「宮古島市海業支援施設（現在のおーばんまい食堂や漁業協同組合事務所がある建物）」が整備されました。

施設名：	街灯
事業名：	漁村環境改善事業
位置：	伊良部字池間添及び前里添地内（佐良浜集落内）

施設名：	排水設備（側溝）
事業名：	漁村環境改善事業
位置：	伊良部字池間添及び前里添地内（佐良浜集落内）

施設名：	宮古島市海業支援施設
事業名：	水産業構造改善事業・漁村環境改善施設整備事業
位置：	伊良部字前里添（佐良浜漁港内）
事業主体：	宮古島市
指定管理者：	伊良部漁業協同組合

建設工事概要


総事業費 342,449,600円（設計費を含む）
 総工費 326,525,600円（設計費を含まない）
 交付金額 235,876,000円（国2/3，県1/6）
 起工 H29年3月28日
 竣工 H30年3月30日

施設概要

鉄筋コンクリート製2階建て 床面積 999.84㎡
 主要施設 1F 荷捌き施設、1次・2次加工室、食堂、直売部、魚食普及室
 2F 漁業体験室（屋内・屋外）、管理室

期待される施設の主な効果

1. 水揚げ作業の効率化・時間短縮・鮮度向上
2. レストラン・水産加工品販売による水産物の地産地消拡大、所得向上
3. 一般観光客や修学旅行の受け入れによる地域活性化



	区画	天井高(m)	面積(㎡)	体積(㎡)	補助対象
1階	荷捌施設	4.71	144.0000	678.24000	○
	一次加工室	2.90	56.0000	162.40000	○
	二次加工室	2.90	22.0000	63.80000	○
	ロッカー室	2.50	8.7500	21.87500	○
	消毒室	2.50	5.2500	13.12500	○
	食堂・厨房	2.90	184.0000	533.60000	○
	直売所	2.90	70.2000	203.58000	×
	通路・体験室	2.90	109.8000	318.42000	○
	ピロティ	3.35	35.3750	118.50625	○
2階	トイレ	2.50	24.6250	61.56250	○
	研修室	3.00	204.0000	612.00000	○
	収納室	2.50	14.8148	37.03700	○
	湯沸室	2.50	8.2350	20.58750	○
	通路	2.50	13.7650	34.41250	○
	管理室	2.50	61.1852	152.96300	×
	トイレ	2.50	22.0000	55.00000	○
※中2階は荷捌施設を含む		合計	984.0000	3087.10875	88.4505%

水産課提供資料

3-15 供給施設の整備状況

第1章「1-10(1)上水道の整備状況」に示す通り、佐良浜地区は上水の給水区域として整備済みのエリアとなっています。

また、前項に記載の整備済み街灯については、宮古島市水産課が管理を行っています。

3-16 公共公益施設(公民館等)の立地状況

① 公共・公益施設位置図

本地区の公共・公益施設は 11 施設あり、その内訳は行政施設 1 施設、学校施設 2 施設、子育て施設 4 施設、医療施設 2 施設、集会施設 1 施設、スポーツ施設 1 施設となっています。

立地状況をみると、下地島空港佐良浜線及び長山港佐良浜港線の沿道等に点在して立地しています。

■ 公共・公益施設位置図(佐良浜地区)



宮古島市 HP を基に作成 (令和 3 年 10 月時点)

【公共・公益施設一覧(佐良浜地区)】

番号	施設類型	佐良浜地区
1	行政施設	宮古島警察署佐良浜駐在所
2	学校施設	旧佐良浜小学校
3		結いの橋学園
4	子育て施設	佐良浜保育所
5		佐良浜幼稚園
6		しろくま託児所
7		池間添児童館
8	医療施設	徳洲会伊良部島診療所
9		佐良浜歯科医院
10	集会施設	前里添多目的共同利用施設
11	スポーツ施設	宮古島市佐良浜スポーツセンター

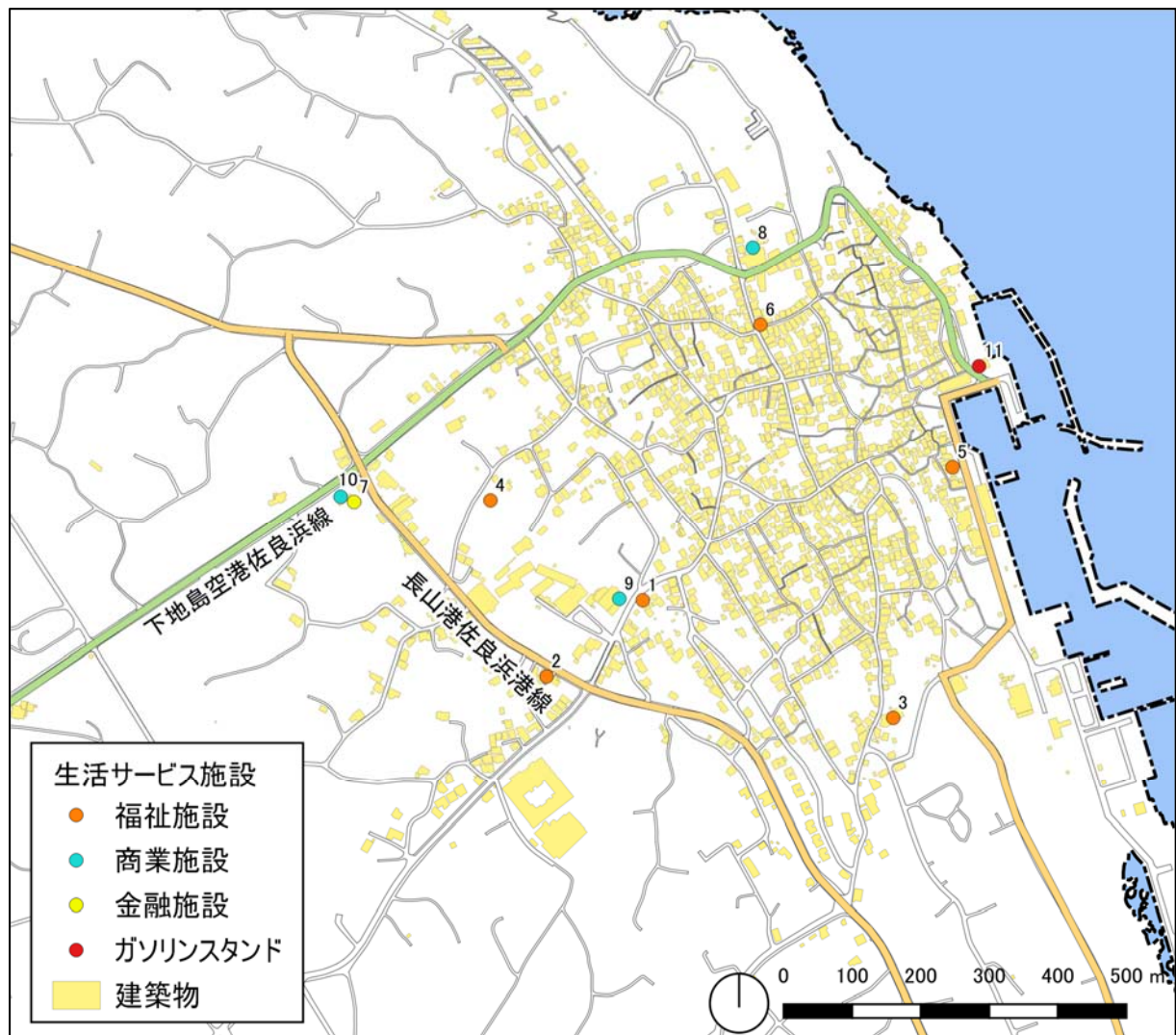
宮古島市 HP を基に作成（令和 3 年 10 月時点）

②生活サービス施設位置図

本地区には生活サービス施設が 10 施設あり、長山港佐良浜港線沿道や佐良浜漁港周辺に立地しています。

施設の内訳をみると、商業が3施設、福祉が5施設、金融が1施設、ガソリンスタンドが1施設となっており、一定程度の生活に必要な生活サービスを楽しむことが可能な環境となっています。

■生活サービス施設位置図(佐良浜地区)



沖縄県介護サービス情報公表システム、宮古島市HP、Google map を基に作成
(令和3年10月時点)

【生活サービス施設一覧(佐良浜地区)】

番号	施設類型	佐良浜地区
1	福祉施設	更竹ヘルパーステーションいらぶ
2		さらはま デイサービス
3		憩いの家いずみ小規模多機能型居宅介護事業所
4		住宅型有料老人ホームさらはま
5		居宅介護支援事業所あさひ
6		さらはま ヘルパーステーション
7	金融施設	佐良浜郵便局
8	商業施設	A コープさらはま店
9		(有)フレッシュハウスシモジ
10		ファミリーマート宮古伊良部店
11	ガソリンスタンド	ENEOS 佐良浜 SS

沖縄県介護サービス情報公表システム、宮古島市 HP、Google map を基に作成
(令和3年10月時点)